

令和5年度

主要な施策の成果に関する説明書

敦賀市

令和5年度 主要な施策の成果に関する説明書 目次

I 一般会計主要事業

議会費	1
総務費	2
民生費	13
衛生費	25
労働費	32
農林水産業費	33
商工費	38
土木費	47
教育費	57
災害復旧費	70

II 特別会計主要事業

敦賀市国民健康保険特別会計	71
敦賀市介護保険特別会計	72
敦賀市公共用地先行取得事業特別会計	74

令和5年度 定額資金基金運用状況 調書	75
---------------------	----

01 一般会計

03 議会費

(千円)

事業	議会広報費	決算額	7,060	
所属	議会事務局			
事業の成果報告			財源内訳	
議会の役割や活動等を広く市民に知ってもらうため、各種広報事業を実施しました。			一般財源	7,060
<p>議会報「議会だより」の発行 発行時期 定例会後（年4回） 発行部数 27,700部／回 配布形態 全戸配布</p> <p>議会テレビ放映 本会議の生中継及び録画中継をRCNにて放映</p> <p>議会インターネット映像配信 本会議の生中継及び録画中継をインターネットにて映像配信</p> <p>議会報告会 参集型の報告会に加え、市内3団体（観光ボランティアガイドつるが、敦賀市立看護大学・福井大学敦賀キャンパス、敦賀市スポーツ協会）を対象に出前形式での報告会を実施 実績 全4回、89名参加</p>				

01 一般会計

06 総務費

(千円)

事業	退職手当費（特別職）	決算額	25,002	
所属	総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
市長及び副市長の退職手当を支給しました。			一般財源	25,002
【内訳】	瀬上市長 19,872,000円 片山副市長 5,130,000円			

事業	退職手当費（一般職）	決算額	67,122	
所属	総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
退職者等15名の退職手当を支給しました。			一般財源	67,122
【内訳】	勸奨・自己都合退職等 13名 退職手当条例第10条適用者(※) 2名			
※既退職者について、退職時に支給した一般の退職手当の額が、雇用保険法に定める失業等給付に相当する額に達しない場合に、その差額を失業者の退職手当として追加で支給するもの。				

事業	退職手当費（会計年度任用職）	決算額	16,290	
所属	総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
退職者等37名の退職手当を支給しました。			一般財源	16,290
【内訳】	任期満了退職 28名 自己都合退職 8名 退職手当条例第10条適用者(※) 1名			
※既退職者について、退職時に支給した一般の退職手当の額が、雇用保険法に定める失業等給付に相当する額に達しない場合に、その差額を失業者の退職手当として追加で支給するもの。				

事業	庁内事務デジタル化推進事業費	決算額	7,606	
所属	総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
働き方改革の一環として、庁内事務の一部をデジタル化し、庁内業務の効率化を推進しました。また、DX人材育成研修やデータ活用研修を実施し、職員のスキルアップを図りました。			一般財源	7,606
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ RPA使用料 1,236,840円 ・ Kintone使用料 1,859,000円 ・ DX人材育成研修 1,089,000円 ・ データ活用研修（EBPM研修） 495,000円 ・ 議会答弁検討システム関係経費 825,000円 ・ リモートワーク（出張時）関係経費 264,121円 ・ リモートワーク用パソコン、モバイルルーター通信費用 ・ ペーパーレス推進関係経費 1,837,264円 ・ 職員用モバイル端末、モバイル端末用モニター購入、大型モニター購入 			

01 一般会計

06 総務費

(千円)

事業	自動車購入費	決算額	5,367	
所属	契約管理課			
事業の成果報告			財源内訳	
契約管理課が集中管理する公用車の更新にあたり、脱炭素化を図るため、電気自動車を2台購入しました。			一般財源	4,363
購入車両	軽乗用1台 (EV) 軽貨物1台 (EV)		諸収入	1,004

事業	公共施設マネジメント推進事業費	決算額	9,583	
所属	契約管理課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 予防保全型の維持管理、長寿命化を目的とした公共施設の長寿命化計画策定のため、対象施設の劣化度調査を行いました。			一般財源	901
対象施設	建築後30年以上経過した、子育て総合支援センター外20施設 (既に長寿命化計画が策定されている学校施設、公営住宅等を除く)		繰入金	8,682
期 間	令和5年度～令和6年度 (令和6年度：長寿命化計画策定予定)			

事業	財政調整基金積立金	決算額	750,142	
所属	財政課			
事業の成果報告			財源内訳	
財政の健全な運営に資するため、財政調整基金に積立を行いました。			一般財源	750,000
財政調整基金残高			財産収入	142
令和4年度末残高	3,160,284,674円			
令和5年度取崩額	36,032,900円			
令和5年度元金積立額	750,000,000円			
令和5年度利子積立額	141,923円			
令和5年度末残高	3,874,393,697円			

事業	減債基金積立金	決算額	66,097	
所属	財政課			
事業の成果報告			財源内訳	
市債の償還に必要な財源を確保するため、減債基金に積立を行いました。			一般財源	65,730
減債基金残高			財産収入	367
令和4年度末残高	2,681,925,050円			
令和5年度元金積立額	65,730,000円			
令和5年度利子積立額	367,293円			
令和5年度末残高	2,748,022,343円			

01 一般会計

06 総務費

(千円)

事業	公共施設等総合管理基金積立金	決算額	180,687
所属	財政課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 公共施設等の整備、更新、改修、維持補修及び除却資金として活用するため、公共施設等総合管理基金に積立を行いました。</p> <p>公共施設等総合管理基金残高 令和4年度末残高 4,091,722,785円 令和5年度取崩額 314,707,747円 令和5年度元金積立額 180,000,000円 令和5年度利子積立額 686,994円 令和5年度末残高 3,957,702,032円 (下水道事業会計貸付金 340,000,000円を含む)</p>		一般財源 財産収入 繰入金	- 687 180,000

事業	移住定住促進事業費	決算額	24,057
所属	政策推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>本市への移住を促進するため、移住者向けHPにて情報発信を行いました。 また、全国からの移住者に対する補助及び福井大学敦賀キャンパスで履修する学生への家賃等に対する補助を行いました。</p> <p>事業内容 ・移住定住促進ホームページ更新等 ・全国からの移住者に対する補助 移住者数 44世帯62名 ・学生への家賃補助 家賃補助者数 30名</p>		一般財源 県支出金 諸収入	15,657 7,400 1,000

事業	結婚支援事業費	決算額	1,811
所属	政策推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>結婚を希望する方々の多様な出会いを支援しました。また、今後の施策の立案に活用するため、結婚・出産等に関する市民アンケートを実施しました。</p> <p>事業内容 ○マッチングシステム利用促進業務 市民のふく恋マッチングシステム新規登録料に対する助成 助成人数 21名(男性13名 女性8名) ○出会いの場創出支援業務 市内事業者等が主催する出会いの機会を提供するイベント等に対する補助 補助件数 7件 補助事業累計参加者数 111名(男性61名 女性50名) ○市民アンケート実施業務 回答者数 621名</p>		一般財源	1,811

事業	嶺南Eコースト計画推進事業費	決算額	3,974
所属	政策推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>嶺南Eコースト計画及び脱炭素先行地域に掲げる取組として、固定価格買取制度が終了した太陽光発電(卒FIT)を対象とした再エネ地産地消事業等を実施しました。</p> <p>・再エネ地産地消事業 市内卒FIT電力を活用した地域内での再エネ循環を実施</p>		一般財源 諸収入	3,611 363

01 一般会計

06 総務費

(千円)

事業	新しい総合計画策定事業費	決算額	3,061	
所属	政策推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
令和6年3月に新しい総合計画となる第8次敦賀市総合計画を策定しました。			一般財源 国庫支出金	3 3,058

事業	大学研究等支援事業費補助金	決算額	2,241	
所属	政策推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 大学における研究及び地域との連携事業を支援しました。</p> <p>補助事業件数 4件（敦賀市立看護大学2件、福井大学2件） 補助額 2,241千円（敦賀市立看護大学386千円、福井大学1,855千円）</p>			一般財源 繰入金	- 2,241

事業	ふるさと納税事業費	決算額	4,175,030	
所属	政策推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 寄附者にとって利用しやすいふるさと納税ポータルサイトを活用するとともに、寄附者に対して、市内協力事業者が提供のお礼の品を贈呈しました。 また、ふるさと納税の寄附拡大等を図るため、返礼品開発に取り組む市内協力事業者に対する補助を行いました。</p> <p>事業内容 ・寄附受付関連経費 4,173,360千円 （寄附管理、返礼品発送、礼状等郵送、寄附金決済手数料等） ・返礼品拡充関連経費 1,255千円 （ふるさと応援チャレンジ補助金 3件） ・ふるさと納税の健全な発展を目指す自治体連合負担金 30千円 ・旅費 385千円</p>			一般財源 繰入金	4,173,775 1,255

事業	ふるさと応援基金積立金	決算額	3,812,299	
所属	政策推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>まちづくりに必要な施策に充てるため、ふるさと納税寄附金からふるさと納税に係る経費等を差し引いた額をふるさと応援基金に積立てを行いました。</p> <p>ふるさと応援基金残高 令和4年度末残高 7,404,281,927円 令和5年度取崩額 3,380,173,000円 令和5年度積立額（元金） 3,811,759,491円 （利子） 539,554円 令和5年度末残高 7,836,407,972円</p>			一般財源 財産収入 寄附金	- 540 3,811,759

01 一般会計

06 総務費

(千円)

事業	備蓄用品等整備事業費	決算額	11,953	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 災害備蓄品の更新等を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲料関係(更新) アルファ米3500食、ビスケット2160食、保存用パン1200食、ようかん1000食、保存水(500ml)2160本、液体ミルク288缶、粉ミルク700本 ・日用品関係(更新・追加) 紙おむつ(大人用)19パック、紙おむつ(子ども用)43パック、おしりふき60個、生理用ナプキン2736枚、尿とりパッド1440枚、ハンドソープ(500ml)48本、手指消毒液(500ml)84本、漂白剤(1500ml)24本 ・給水関係(更新・追加) 給水袋(6L)2500枚 ・資機材関係(更新・追加) ブルーシート3000枚、マット30枚、ガス式発電機1台、ファミリールーム5基、ペット用リード5本、ペット用ゲージ5個 ・トイレ関係(追加) 携帯トイレ100個 ・救護関係(追加) 車椅子用タイヤ23台分、空気入れ5台、毛布250枚 ・装備品関係(追加) ゴム手袋1250双 			一般財源	4,988
			繰入金	6,965

事業	地域防災連絡協議会補助金	決算額	3,200	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>全区長で組織する敦賀市地域防災連絡協議会の活動を助成し、自主防災活動の充実強化を図りました。</p> <p>主な活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダー研修会の開催 令和6年2月10日開催 ・防災訓練の助成 8区 ・自衛消防隊操法大会の開催 令和5年10月29日開催 ・防災器具整備の助成 39区 ・防災倉庫整備の助成 1区 			一般財源	3,200

事業	地域共助除雪機購入費補助金	決算額	580	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 各区等が降雪時の避難路確保や除雪車が入ることのできない狭路等の除雪を行うために購入する除雪機の費用の一部を補助しました。</p> <p>補助対象機種 ローター除雪機、ブレード除雪機、除雪装置</p> <p>補助金額 購入費用の3分の2</p> <p>補助限度額 800千円/1台</p> <p>補助実績 1区(ロータリー除雪機(中型) 購入費用870千円)</p>			一般財源	-
			繰入金	580

事業	安定ヨウ素剤配布事業費	決算額	3,001	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>原子力災害時の避難の際に、安定ヨウ素剤の服用が適時かつ円滑に行えるよう、配布対象者に対して、安定ヨウ素剤の事前配布を行いました。</p> <p>配布対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原子力発電所から概ね半径5km圏内の地域(PAZ)にお住まいの方 ・原子力発電所から概ね半径5~30km圏内の地域(UPZ)にお住まいの方で、12歳以下、妊婦・授乳婦、障がいや病気等により速やかに避難することが困難な方、同居家族の方のうち、配布を希望される方 <p>配布方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・案内文等の送付(保育園、幼稚園、小学校、母子健康手帳交付者) ・薬局での配布(市内19箇所) <p>配布実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PAZ 15人 ・UPZ 254人 			一般財源	1,206
			県支出金	1,795

01 一般会計

06 総務費

(千円)

事業	災害用マンホールトイレ整備事業費	決算額	4,181	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>災害時において迅速にトイレ機能を確保するため、下水道管路に直結する災害用マンホールトイレを整備しました。</p> <p>整備箇所 松原公民館 (3基) 整備内容 ・マンホールトイレ購入 (トイレ本体、テント) ・管布設及びマンホール設置工事 整備実績 合計16箇所</p>			一般財源	281
			市債	3,900

事業	河川カメラ更新事業費	決算額	5,159	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 災害時において河川の状況を迅速に把握するため、老朽化した河川水位監視カメラシステムを更新しました。</p> <p>更新箇所 3箇所 衛生処理場 (笙の川、木の芽川合流地域) 粟野保育園 (井の口川流域) 市立敦賀病院 (笙の川流域)</p>			一般財源	-
			繰入金	5,159

事業	町界町名地番整理事業費	決算額	30,250	
所属	総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>区からの要望を受け、混在している大字を統一し、住所の括弧書きをなくすことで、住所表記において住民生活に混乱や支障をきたしている状況の解消を図るため、町の区域及び名称を新たに設定するとともに、町界町名地番整理を行うために必要な新旧地番対照表の作成等を行いました。</p> <p>ひばりヶ丘町町界町名地番及び建物所在地番整理業務委託 12,980千円 萩野町町界町名地番及び建物所在地番整理業務委託 17,270千円</p>			一般財源	30,250

事業	広報安全等対策事業費	決算額	9,791	
所属	原子力安全対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>原子力に関する知識の普及・啓発のための広報素材の作製や原子力に関する情報収集及び関係機関との連絡調整等を実施しました。</p> <p>広報素材 パンフレット作製・配布1回 (全戸配布) 広報番組制作・放映 制作1回 放映2回 事務費等 広報車維持費、電話及びFAX使用料、 OA機器借上、事務用品消耗品購入費、 資料購入費、旅費 等</p>			一般財源	270
			県支出金	9,521

01 一般会計

06 総務費

(千円)

事業	私立高等学校施設整備等事業費補助金	決算額	67,602	
所属	政策推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 市内の私立高校が行う施設設備改修事業等に対して補助を行いました。			一般財源 繰入金	- 67,602
補助事業者	学校法人嶺南学園（敦賀気比高校）			
補助内容	空調改修（普通教室棟、修文寮）、排水配管改修、 第2体育館屋上防水改修、魅力向上事業			
総事業費	156,003千円			
補助額	67,602千円			

事業	市民協働・NPO等活動推進事業費	決算額	1,151	
所属	市民協働課			
事業の成果報告			財源内訳	
市民活動団体が市と協働で取り組む事業や、市民活動団体の提案によるまちづくり事業等に対し、補助金を交付しました。 また、市民や市民活動団体を対象とした研修会を開催する等、市民活動への理解や関心を高めました。			一般財源	1,151
市民協働事業補助金 5団体 715千円 市民活動への支援 ・市民活動推進研修会の開催 2回 ・市民活動フェスタ「JoyJoy敦活フェスタ」の開催支援 ・友好都市である生駒市の市民活動団体との交流 （生駒市市民活動イベント「らら♪まつり」への参加、出展）				

事業	地域じまんづくり事業費	決算額	329	
所属	総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
地域の実情に応じた個性豊かできめ細やかなまちづくりに対し、交付金を交付し、支援を行いました。			一般財源	329
実施団体	衣掛町自治会			
事業名	衣掛町のあゆみ作成事業			
事業内容	衣掛町の区史（冊子）の発行			
交付金額	259千円			
審査委員会関係経費	70千円			

事業	パートナーシップ宣誓制度推進事業費	決算額	435	
所属	市民協働課			
事業の成果報告			財源内訳	
市民一人ひとりが自分らしく生きることができ、多様性を認め合い、互いに支え合い、共に生きるぬくもりのあるまちの実現を目指し、令和5年11月1日に「敦賀市パートナーシップ宣誓制度」を導入しました。 また、制度導入を記念した講演会を開催しました。			一般財源	435
事業内容 ・制度導入に係る周知用チラシ、ポスター等の作成 ・制度導入記念講演会の開催				

01 一般会計

06 総務費

(千円)

事業	コミュニティバス運行事業費	決算額	150,575	
所属	交通政策課			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>自ら交通手段を持たない高齢者や学生をはじめとする市民が気軽に利用できるコミュニティバスを運行しました。</p> <p>また、北陸新幹線及びハピラインふくいの開業に合わせ、コミュニティバスのダイヤ改正を行いました。</p>		一般財源	133,667	
		県支出金	16,908	

事業	コミュニティバス利用促進事業費	決算額	17,135	
所属	交通政策課			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>市内を運行するバスへのキャッシュレス決済導入のため、IC車載器を取り付け、運用を開始しました。</p> <p>導入台数 24台 決済種類 交通系ICカード 運用開始日 令和6年2月24日</p>		一般財源	-	
		国庫支出金	5,038	
		諸収入	12,097	

事業	コミュニティバス待合所整備事業費	決算額	1,800	
所属	交通政策課			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>公共交通の利便性向上と利用促進を図るため、コミュニティバスの待合所整備に係る経費を補助しました。</p> <p>補助対象区 補助額 井川区 900千円 藤ヶ丘区 900千円</p>		一般財源	1,800	

事業	地域公共交通計画策定事業費	決算額	4,693	
所属	交通政策課			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>【ふるさと応援基金活用事業】</p> <p>地域公共交通計画策定に向け、アンケート調査の実施、本市の公共交通の現状と課題の整理を行いました。</p>		一般財源	1,440	
		繰入金	3,253	

01 一般会計

06 総務費

(千円)

事業	運転免許自主返納支援事業費	決算額	3,930	
所属	生活安全課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>近年増加する高齢者による自動車事故を減少させるため、運転免許を自主返納した高齢者に対して、自動車に代わる移動手段を一定期間提供することにより、高齢者の運転免許の自主返納の促進を図りました。</p> <p>また、市役所で運転免許自主返納臨時出張所の開設も行いました。</p> <p>支援対象者 満65歳以上の運転免許自主返納者 支援内容 バス及びタクシー利用券(20,000円相当) 支援期間 3年間 新規申請者数 245人</p>			一般財源	3,930

事業	町内会館建設等事業費補助金	決算額	16,458	
所属	総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>コミュニティ活動の促進を図るため、各区が実施する町内会館の改修等に係る経費の一部を補助しました。</p> <p>曙区会館新築整備工事 工事費：33,000千円 補助額：15,000千円(コミュニティ助成事業) 本町会館外壁塗装等改修工事 工事費：1,980千円 補助額：495千円(市) 御名コミュニティセンター倉庫増築工事 工事費：902千円 補助額：165千円(市) 筋生野集落生活改善センター改修工事(屋上改修及びLED化) 工事費：1,588千円 補助額：373千円(市) 野坂会館照明灯LED化工事 工事費：1,701千円 補助額：425千円(市)</p>			一般財源	1,458
			諸収入	15,000

事業	行政放送等専用チャンネル管理費負担金	決算額	27,271	
所属	情報管理課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>行政放送等を障害なく安定して提供するために、(株)嶺南ケーブルネットワークが主体となり整備した行政放送等専用チャンネル放送設備の更新費用を負担しました。</p> <p>また、行政放送チャンネルに係る機材等の保守費用を負担しました。</p>			一般財源	27,271

事業	新疋田駅交流施設外壁修繕費	決算額	13,970	
所属	交通政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>新疋田駅交流施設の南側外壁における腐朽部分の修繕を行いました。</p> <p>また、腐食防止を図るため外壁全面に塗装を行いました。</p>			一般財源	13,970

01 一般会計

06 総務費

(千円)

事業	生活交通維持支援事業費補助金	決算額	22,616
所属	交通政策課		
事業の成果報告			財源内訳
地域住民の生活交通を支えるため、広域路線バス運行事業者に対し、路線事業費の一部及びコミュニティバス運賃（一律200円）と広域路線バス運賃との差額を補助しました。 また、コミュニティバスの利便性向上及び利用者増加を図るため、コミュニティバス定期利用者が広域路線バスに乗りした際の運賃補助を行いました。			一般財源 22,616
対象路線 福井鉄道バス 若狭線（敦賀駅～美浜駅前） 福井鉄道バス 菅浜線（敦賀駅～白木）			

事業	次世代タクシー車両導入支援事業費補助金	決算額	34,000
所属	交通政策課		
事業の成果報告			財源内訳
タクシー事業者に対し、環境負荷の少ない次世代車両への買い換えを促進するため、支援を行いました。			一般財源 13,200
補助台数 新車 43台（うち車いす対応車1台） 中古車 20台 計 63台			国庫支出金 3,800
			県支出金 17,000

事業	住民税課税支援システム関係経費	決算額	8,646
所属	税務課		
事業の成果報告			財源内訳
確定申告、住民税申告の受付及び当初課税業務の効率化を図るため、住民税課税支援システムを導入しました。			一般財源 8,646
住民税課税支援システム導入業務 8,030千円 住民税課税支援システム利用料 616千円			

事業	証明書等コンビニ交付サービス導入事業費	決算額	31,446
所属	市民課		
事業の成果報告			財源内訳
マイナンバーカードを利用し、市が発行する証明書を全国のコンビニエンスストア等において取得できるコンビニ交付サービスを導入しました。また、利用促進のため、コンビニ交付サービスでの発行手数料を窓口での発行手数料より150円減額しました。（期間 令和8年3月31日まで）			一般財源 31,446
○利用可能な日時 毎日6:30から23:00（年末年始及びメンテナンス期間（不定期）を除く。）			
○利用可能な店舗 全国のコンビニエンスストア等のマルチコピー機が設置されている店舗（約56,000箇所）			
○取得できる証明書の種類 住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、所得（課税）証明書、戸籍証明書（全部事項証明書、個人事項証明書）、戸籍の附票の写し			
○サービス開始日 令和6年3月1日			

01 一般会計

06 総務費

(千円)

事業	選挙執行費	決算額	19,600	
所属	総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
県知事、県議会議員選挙に係る経費を支出しました。(令和5年度執行分)			一般財源	-
			県支出金	19,600
知事選挙				
任期满了日	令和5年4月22日			
告示日	令和5年3月23日			
県議会議員選挙				
任期满了日	令和5年4月29日			
告示日	令和5年3月31日			
選挙期日	令和5年4月9日			

事業	選挙執行費	決算額	39,927	
所属	総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
市長、市議会議員選挙に係る経費を支出しました。(令和5年度執行分)			一般財源	39,927
市長選挙				
任期满了日	令和5年4月29日			
告示日	令和5年4月16日			
市議会議員選挙				
任期满了日	令和5年4月29日			
告示日	令和5年4月16日			
選挙期日	令和5年4月23日			

01 一般会計

09 民生費

(千円)

事業	生活困窮者自立支援事業費	決算額	8,435
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者自立支援事業を実施しました。		一般財源	2,686
委託先	敦賀市社会福祉事業団等	国庫支出金	5,749
委託事業	就労準備支援事業 7,500,000円		
	家計改善支援事業 448,560円		
その他	住居確保給付金 414,000円		
	一時生活支援事業 0円		
	学習生活支援事業 72,000円		
相談件数(延べ)	2,712件(うち新規相談件数 65件)		
プラン作成件数	29件(うち新規プラン作成数 13件)		

事業	民生、児童委員活動助成費	決算額	6,418
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
住民の福祉向上のため、民生委員児童委員及び民生委員児童委員支援員に対し、活動に必要な実費負担分として活動費を支給しました。		一般財源	6,418
また、民生委員児童委員の相互の連携と知識の習得を促進し、より積極的な活動を支援するため、民生委員児童委員活動事業交付金を交付しました。			
委員数(令和6年3月末現在)	民生委員児童委員 124名		
	主任児童委員 12名		
	民生委員児童委員支援員 5名		

事業	地域福祉活動等支援事業費	決算額	24,881
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
地域・町内での見守り・支え合い活動及びボランティア活動を支援し、充実強化を図りました。		一般財源	24,881
また、ひとり暮らし高齢者や障がい者等の避難行動要支援者への地域ぐるみの避難支援体制の充実を図り、住み慣れた地域で安心して生活できる地域づくりを目指しました。			
○ボランティア活動支援(令和6年3月末現在)			
ボランティア登録者数 個人993人、団体147団体			
災害ボランティア登録者数 個人297人、団体144団体			
○避難行動要支援者避難支援制度(令和6年3月末現在)			
対象者数 3,149人、うち登録者数 984人(31.25%)			

事業	重層的支援体制整備事業費	決算額	27,873
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
(社会福祉総務費) 重層的支援体制整備事業における5つの事業を実施しました。		一般財源	8,831
○自立相談支援事業(委託)	12,500,000円	国庫支出金	17,098
【委託】敦賀市社会福祉事業団、相談者数108人		県支出金	1,944
○生活困窮者支援等のための地域づくり事業(委託)	7,500,000円		
【委託】敦賀市社会福祉事業団 アンケート調査2件			
○参加支援事業(委託)	3,000,000円		
【委託】敦賀市社会福祉事業団、相談者数0人			
※個別ケースの対応はなかったが、今後の支援を想定し連携先の開拓を行った。			
○アウトリーチ等を通じた継続的支援事業(委託)	3,000,000円		
【委託】二州青松の郷、相談者数3人			
○多機関協働事業(直営及び委託)	1,496,000円		
【直営】相談者数32人【委託】福井大学、相談件数12件			
○その他事務費	377,123円		

01 一般会計

09 民生費

(千円)

事業	子育て等福祉基金積立金	決算額	280,007
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 福祉の向上及び子育て支援に必要な財源を確保するため、ふるさと応援基金等を財源として子育て等福祉基金に積立を行いました。		一般財源	-
		財産収入	7
		繰入金	280,000
令和4年度末基金現在高	344,934,524円		
令和5年度元金積立額	280,000,000円		
令和5年度利子積立額	6,544円		
令和5年度取崩額	0円		
令和5年度末基金現在高	624,941,068円		

事業	子ども発達支援センター空調改修事業費	決算額	19,662
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 子ども発達支援センターパラレルの空調設備の老朽化に対応するための改修に係る実施設計を行いました。また、電気設備工事に一部着工し、残りを繰り越しました。		一般財源	17,262
		繰入金	2,400
実施設計委託料	2,662,000円		
電気工事契約額	42,696,500円のうち、前払金 17,000,000円		

事業	障害者福祉施設改修事業費	決算額	7,541
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
(決算額のうち繰越明許7,504千円) やまびこ園の入所者の高齢化等に対応するため、バリアフリー化等の改修に係る実施設計を行いました。		一般財源	7,541
実施設計委託料	7,504,000円		
建築確認手数料	37,000円		

事業	自立支援給付等事業費	決算額	1,833,530
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
国の制度に基づき、障がい者(児)への介護支援や、施設通所による訓練の支援等を行いました。		一般財源	475,926
		国庫支出金	906,873
		県支出金	450,731
自立支援給付費			
介護給付費	延べ支給件数 6,124件		
訓練等給付費	延べ支給件数 3,994件		
計画相談支援給付費	延べ支給件数 2,216件		
補装具費	延べ支給件数 139件		
自立支援医療費			
更生医療	延べ支給人数 174人		
育成医療	延べ支給人数 17人		
療養介護医療費	延べ支給人数 22人		
特別障害者手当	延べ支給人数 83人		
障害児福祉手当	延べ支給人数 44人		

01 一般会計

09 民生費

(千円)

事業	地域生活支援事業費	決算額	75,756																																									
所属	地域福祉課																																											
事業の成果報告		財源内訳																																										
<p>障がい者（児）が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた各種のサービスを実施しました。</p> <table border="0"> <tr> <td>手話通訳者設置</td> <td>職員1名配置</td> <td>手話奉仕員派遣</td> <td>21件</td> </tr> <tr> <td>手話通訳者派遣</td> <td>128件</td> <td>要約筆記奉仕員派遣</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>要約筆記者派遣</td> <td>3件</td> <td>移動支援事業</td> <td>2,296件</td> </tr> <tr> <td>日常生活用具給付</td> <td>322件</td> <td>訪問入浴事業</td> <td>510件</td> </tr> <tr> <td>日中一時支援事業</td> <td>8,377件</td> <td>安心生活支援事業</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>生活サポート事業</td> <td>185件</td> <td>スポーツ大会</td> <td>0回</td> </tr> <tr> <td>手話奉仕員養成研修</td> <td>全21回</td> <td>自動車改造助成事業</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>スポーツ教室</td> <td>1回</td> <td>成年後見制度利用支援事業</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>自動車運転免許取得助成事業</td> <td>1件</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		手話通訳者設置	職員1名配置	手話奉仕員派遣	21件	手話通訳者派遣	128件	要約筆記奉仕員派遣	8件	要約筆記者派遣	3件	移動支援事業	2,296件	日常生活用具給付	322件	訪問入浴事業	510件	日中一時支援事業	8,377件	安心生活支援事業	2件	生活サポート事業	185件	スポーツ大会	0回	手話奉仕員養成研修	全21回	自動車改造助成事業	0件	スポーツ教室	1回	成年後見制度利用支援事業	1件	自動車運転免許取得助成事業	1件			<table border="0"> <tr> <td>一般財源</td> <td>53,216</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>15,035</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>7,505</td> </tr> </table>	一般財源	53,216	国庫支出金	15,035	県支出金	7,505
手話通訳者設置	職員1名配置	手話奉仕員派遣	21件																																									
手話通訳者派遣	128件	要約筆記奉仕員派遣	8件																																									
要約筆記者派遣	3件	移動支援事業	2,296件																																									
日常生活用具給付	322件	訪問入浴事業	510件																																									
日中一時支援事業	8,377件	安心生活支援事業	2件																																									
生活サポート事業	185件	スポーツ大会	0回																																									
手話奉仕員養成研修	全21回	自動車改造助成事業	0件																																									
スポーツ教室	1回	成年後見制度利用支援事業	1件																																									
自動車運転免許取得助成事業	1件																																											
一般財源	53,216																																											
国庫支出金	15,035																																											
県支出金	7,505																																											

事業	障がい者コミュニケーション支援推進事業費	決算額	786													
所属	地域福祉課															
事業の成果報告		財源内訳														
<p>令和3年4月に施行した「敦賀市手話言語条例」及び「敦賀市障がいのある人の情報取得・コミュニケーション支援に関する条例」に基づき、障がいのある人もない人も互いに一人ひとりの尊厳を尊重し合い、全ての市民が安心して暮らすことができる共生社会の実現に向け、講習会の実施や遠隔手話通訳サービスを導入しました。</p> <table border="0"> <tr> <td>市民向け手話講習会</td> <td>6回開催</td> </tr> <tr> <td>市職員向け手話講習会</td> <td>3回開催</td> </tr> <tr> <td>市職員向け筆談体験講習会</td> <td>1回開催</td> </tr> <tr> <td>遠隔手話通訳サービス</td> <td>令和5年10月1日導入</td> </tr> </table>		市民向け手話講習会	6回開催	市職員向け手話講習会	3回開催	市職員向け筆談体験講習会	1回開催	遠隔手話通訳サービス	令和5年10月1日導入	<table border="0"> <tr> <td>一般財源</td> <td>712</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>25</td> </tr> </table>	一般財源	712	国庫支出金	49	県支出金	25
市民向け手話講習会	6回開催															
市職員向け手話講習会	3回開催															
市職員向け筆談体験講習会	1回開催															
遠隔手話通訳サービス	令和5年10月1日導入															
一般財源	712															
国庫支出金	49															
県支出金	25															

事業	重症心身障害者等福祉手当支給費	決算額	22,172															
所属	地域福祉課																	
事業の成果報告		財源内訳																
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 重症心身障がい者（児）の介護者に対し福祉手当を支給しました。</p> <table border="0"> <tr> <td>支給額</td> <td>視覚・知的・肢体（一部）：3,000円／月 肢体（一部）・聴覚・内部：2,000円／月</td> </tr> <tr> <td>支給月</td> <td>7月、10月、1月、4月に3か月分をまとめて支給</td> </tr> <tr> <td>対象者</td> <td>県補助事業 公的年金等未受給者（補助率1/2） 市単独事業 公的年金等受給者</td> </tr> <tr> <td>支給延べ人員</td> <td>県補助事業 697人 市単独事業 8,890人 合計 9,587人</td> </tr> <tr> <td>支給総額</td> <td>22,172,000円</td> </tr> </table>		支給額	視覚・知的・肢体（一部）：3,000円／月 肢体（一部）・聴覚・内部：2,000円／月	支給月	7月、10月、1月、4月に3か月分をまとめて支給	対象者	県補助事業 公的年金等未受給者（補助率1/2） 市単独事業 公的年金等受給者	支給延べ人員	県補助事業 697人 市単独事業 8,890人 合計 9,587人	支給総額	22,172,000円	<table border="0"> <tr> <td>一般財源</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>724</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>21,448</td> </tr> </table>	一般財源	-	県支出金	724	繰入金	21,448
支給額	視覚・知的・肢体（一部）：3,000円／月 肢体（一部）・聴覚・内部：2,000円／月																	
支給月	7月、10月、1月、4月に3か月分をまとめて支給																	
対象者	県補助事業 公的年金等未受給者（補助率1/2） 市単独事業 公的年金等受給者																	
支給延べ人員	県補助事業 697人 市単独事業 8,890人 合計 9,587人																	
支給総額	22,172,000円																	
一般財源	-																	
県支出金	724																	
繰入金	21,448																	

事業	心身障害者医療費助成費	決算額	240,591									
所属	地域福祉課											
事業の成果報告		財源内訳										
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 心身障がい者（児）等の早期治療と経済的負担の軽減を図るため、医療費の自己負担分を助成しました。</p> <table border="0"> <tr> <td>対象者</td> <td>身障手帳1・2・3級、療育手帳所持者のうち県が認めたもの及び精神保健福祉手帳1・2級で自立支援医療（精神通院）受給者</td> </tr> <tr> <td>実績数</td> <td>延べ助成人数 21,272人 延べ助成件数 57,532件</td> </tr> </table>		対象者	身障手帳1・2・3級、療育手帳所持者のうち県が認めたもの及び精神保健福祉手帳1・2級で自立支援医療（精神通院）受給者	実績数	延べ助成人数 21,272人 延べ助成件数 57,532件	<table border="0"> <tr> <td>一般財源</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>118,331</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>122,260</td> </tr> </table>	一般財源	-	県支出金	118,331	繰入金	122,260
対象者	身障手帳1・2・3級、療育手帳所持者のうち県が認めたもの及び精神保健福祉手帳1・2級で自立支援医療（精神通院）受給者											
実績数	延べ助成人数 21,272人 延べ助成件数 57,532件											
一般財源	-											
県支出金	118,331											
繰入金	122,260											

01 一般会計

09 民生費

(千円)

事業	重度身体障害者等タクシー利用助成費	決算額	8,522
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
障がい者（児）の社会参加と親睦を図るため、チケット支給方式によるタクシー及びリフトタクシーの基本料金の助成を行いました。		一般財源	8,522
助成対象	身障手帳1級及び2級 （視覚、下肢、体幹又は移動機能障がい者） 重度「A」の療育手帳所持者		
支給内容	1級の身体障がい者：年間36枚 2級の身体障がい者・知的障がい者：年間24枚		
助成内容	普通車タクシー初乗り料金 リフトタクシー基本料金（30分）		
年間交付者数	1級の身体障がい者：リフト無 123人 リフト有 63人 2級の身体障がい者・知的障がい者：リフト無 48人 リフト有 27人		
実績件数	リフト無 2,890件 リフト有 1,652件		

事業	重層的支援体制整備事業費	決算額	89,697
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
（障害者福祉費） 障がい者（児）及びその家族に対し、日常生活等に関する困難な相談、必要な情報の提供、参加支援等を行うため、障がい者相談支援事業、地域活動支援センター事業を行いました。		一般財源	87,050
		国庫支出金	1,765
		県支出金	882
【実施内容】			
・障がい者相談支援事業（委託） 延べ相談件数 委託料			
委託先：敦賀市社会福祉協議会 11,008件 27,319,400円			
敦賀市社会福祉事業団 3,688件 23,136,000円			
二州青松の郷 1,800件 13,574,168円			
合計 16,496件 64,029,568円			
・地域活動支援センター事業 延べ利用件数 委託料			
委託先：地域活動支援センター（3事業所） 3,918件 14,749,526円			

事業	障がい福祉サービス事業所等物価高騰対策事業費	決算額	8,127
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
物価高騰の影響を受ける障がい福祉サービス事業所等に対し、障がい福祉サービスの安定した提供を確保するため支援金を交付しました。		一般財源	1
		国庫支出金	4,063
		県支出金	4,063
【上半期分】対象期間 令和5年4月1日から令和5年9月30日まで			
支給事業所			
訪問系サービス事業所 24事業所 696,000円			
通所系サービス事業所 29事業所 1,716,000円			
入所系サービス事業所 5事業所 938,000円			
合計 58事業所 3,350,000円			
【下半期分】対象期間 令和5年10月1日から令和6年3月31日まで			
支給事業所			
訪問系サービス事業所 24事業所 696,000円			
通所系サービス事業所 30事業所 2,512,800円			
入所系サービス事業所 5事業所 1,567,800円			
合計 59事業所 4,776,600円			

事業	ねたきり老人等介護福祉手当支給費	決算額	1,555
所属	長寿健康課		
事業の成果報告		財源内訳	
在宅のねたきり老人及び重度の認知症である老人を介護する者に対し、身体的、精神的労苦をねぎらい、介護者の扶養意識を高めるため介護福祉手当を支給しました。		一般財源	1,555
支給対象者	65歳以上の要介護4又は要介護5のねたきり老人等と同居する介護者		
支給要件	ねたきり老人等の介護保険サービスの平均利用額（手当支給対象月）が、利用上限額の40%未満の場合に支給		
支給額	月額10,000円		
支給対象者数	21人		

01 一般会計

09 民生費

(千円)

事業	高齢者外出支援事業費	決算額	11,033	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>高齢者の活動的な生活環境を維持し、社会参加の促進及び健康の維持増進を目指すために外出支援を行いました。</p> <p>老人福祉バス事業 地区老人クラブ行事参加の促進等を図るため、1クラブにつき年度内3回を限度に市内各所への送迎バス借上料金を市が負担し、また、1クラブにつき年度内1回を限度に、市外で行う行事等のバスの借上げに対し助成しました。 (市内) バス利用台数 71台 (市外) 利用クラブ数 19クラブ</p> <p>高齢者外出支援事業 80歳以上の在宅高齢者に対して、バス・タクシー・施設で利用できる外出支援券を交付しました。 (外出支援券) 対象者数 5,844人 利用者数 2,717人</p>			一般財源	11,033

事業	緊急通報システム関係経費	決算額	10,243	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 ひとり暮らしの高齢者及び障がい者の急病、災害時等に、24時間365日体制で迅速かつ適切に対応するため、緊急通報装置を貸与しました。</p> <p>対象者 65歳以上のひとり暮らし高齢者、ひとり暮らしの重度身体障がい者等 利用者数 283人</p>			一般財源 繰入金	- 10,243

事業	老人福祉施設入所等委託措置費	決算額	78,346	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>65歳以上で、環境上の理由及び経済的理由等により、居宅において生活が困難な高齢者を養護老人ホーム等に入所措置しました。</p> <p>措置入所者数 34人</p>			一般財源 分担金負担金	65,714 12,632

事業	介護施設等整備事業費補助金	決算額	41,530	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>認知症対応型共同生活介護事業所の整備に係る補助を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域密着型サービス等整備助成事業 認知症対応型共同生活介護事業所 1事業所 30,550千円(補助上限) × 1施設 = 30,550千円 介護施設等の施設開設準備経費等支援事業 認知症対応型共同生活介護事業所 1事業所 (1ユニット9人 × 2ユニット) 610千円(補助上限) × 18人(定員数) = 10,980千円 			一般財源 県支出金	- 41,530

01 一般会計

09 民生費

(千円)

事業	重層的支援体制整備事業費	決算額	86,459	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
(老人福祉費) 地域包括支援センターの運営、生活支援体制整備事業及び地域介護予防活動支援事業を実施し、高齢分野における相談支援体制及び地域づくりに向けた支援の充実に、重層的なセーフティネットの構築を図りました。 地域包括支援センターの運営 68,399,279円 生活支援体制整備事業 1,849,051円 地域介護予防活動支援事業 16,211,035円 計 86,459,365円			一般財源	15,549
			国庫支出金	31,098
			県支出金	15,549
			繰入金	24,263

事業	介護サービス事業所等物価高騰対策事業費	決算額	56,991	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
物価高騰の影響を受ける介護サービス事業所等に対し、介護サービスの安定した提供を確保するため支援金を交付しました。 【上半期分】対象期間 令和5年4月1日から令和5年9月30日まで 支給事業所 訪問系サービス事業所 54事業所 1,566,000円 通所系サービス事業所 32事業所 4,064,000円 入所系サービス事業所 38事業所 16,324,000円 合計 124事業所 21,954,000円 【下半期分】対象期間 令和5年10月1日から令和6年3月31日まで 支給事業所 訪問系サービス事業所 53事業所 1,537,000円 通所系サービス事業所 32事業所 6,215,600円 入所系サービス事業所 38事業所 27,284,400円 合計 123事業所 35,037,000円			一般財源	-
			国庫支出金	28,495
			県支出金	28,496

事業	福祉総合センター改修事業費	決算額	52,485	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 福祉総合センター利用者の利便性の確保及び公共施設としての機能性維持のため、老朽化した設備の修繕等を行いました。 修繕内容 北面2階サッシ下アルミパネル取替 照明制御システム更新 冷温水発生機 (R-2号機) 及び接続ポンプ (CHP) 更新			一般財源	5,517
			繰入金	46,968

事業	非課税世帯等物価高騰支援給付金事務費	決算額	19,383	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
7月に住民税非課税世帯等に対して3万円の給付、12月に住民税非課税世帯等に対して7万円の給付、2月に住民税均等割のみ課税世帯に10万円の給付と低所得子育て世帯に子ども1人あたり5万円の加算給付を実施し、その給付に係る事務経費を支出しました。 支出内訳 報酬 (パートタイム職員) 472,680円 職員手当等 (超過勤務手当) 1,090,580円 共済費 (社会保険料) 32,184円 旅費 (パートタイム職員通勤手当) 40,000円 需用費 (消耗品、封筒印刷、電話移設) 1,718,276円 役務費 (郵便料、振込手数料) 6,898,849円 委託料 (システム導入、コールセンター) 9,130,134円 合計 19,382,703円			一般財源	-
			国庫支出金	19,383

01 一般会計

09 民生費

(千円)

事業	非課税世帯等物価高騰支援給付金	決算額	726,580
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
7月に住民税非課税世帯等に対して3万円の給付、12月に住民税非課税世帯等に対して7万円の給付、2月に住民税均等割のみ課税世帯に10万円の給付と低所得子育て世帯に子ども1人あたり5万円の加算給付を実施しました。		一般財源	-
<p>【3万円給付金】 5,695世帯×30,000円=170,850千円（非課税5,680世帯、家計急変15世帯）</p> <p>【7万円給付金】 5,846世帯×70,000円=409,220千円（非課税5,818世帯、家計急変28世帯）</p> <p>【均等割課税分】 1,111世帯×100,000円+4世帯×70,000円+1世帯×30,000円=111,410千円 （以前に3万、7万円給付金を家計急変で受け取った世帯は10万円との差額を給付）</p> <p>【子ども加算分】 702人×50,000円=35,100千円</p>		国庫支出金	726,580

事業	第1子出産応援手当支給費	決算額	16,800
所属	子育て政策課		
事業の成果報告		財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 経済的準備が特に必要となる第1子の出産に対し、応援手当を支給しました。		一般財源	800
<p>支給対象者 ①及び②に該当する方 ①敦賀市に住民登録がある同一の世帯における第1子を養育する保護者 ②第1子の出生時及び第1子出産応援手当の申請時に、敦賀市に住民登録がある方</p> <p>支給額 一律100,000円</p> <p>支給実績 168世帯</p>		繰入金	16,000

事業	家庭育児応援手当支給費	決算額	740
所属	子育て政策課		
事業の成果報告		財源内訳	
家庭での育児を望んでいる世帯が、安心して育児を行える環境を整えるため、0歳から3歳未満の児童を養育している方に家庭育児応援手当を支給しました。		一般財源	370
<p>支給対象 敦賀市に住民登録があり、保育所等を利用していない0歳から3歳未満の第2子以降の児童を養育する年収360万円未満相当世帯</p> <p>手当額 対象児童1人当たり月額10,000円</p> <p>支給実績 令和5年度10世帯</p>		県支出金	370

事業	子ども家庭相談事業費	決算額	2,862
所属	子育て政策課		
事業の成果報告		財源内訳	
要保護児童等の適切な支援を行うため、要保護児童対策地域協議会を中心に、要保護児童等への相談・支援体制の充実を図りました。 また、児童虐待防止研修会等を実施し、啓発及び専門性の向上に努めました。		一般財源	1,400
<p>子ども家庭相談事業 相談対応件数 351件（前年度 406件）</p> <p>児童虐待防止事業 児童虐待防止研修会の開催（令和5年8月9日）参加者 75名、児童虐待防止推進月間における啓発活動（令和5年11月）市役所オープンスペース、オルパーク及びこどもの国でパネルを設置し、市民からのメッセージを掲示、啓発ポスター掲示（市内218施設）、支援が必要な児童への見守り支援（令和5年10月から実施）実施回数 11回 対象児童数 17人（延べ186人）</p> <p>保育カウンセラー配置事業 相談児童数 371人（延べ743人）</p> <p>養育支援訪問事業 訪問家庭数 0件</p>		国庫支出金	325
		県支出金	1,137

01 一般会計

09 民生費

(千円)

事業	すみずみ子育てサポート事業費	決算額	9,428	
所属	保育課			
事業の成果報告			財源内訳	
子育て家庭の負担を軽減するため、一時預かりや子育て家庭における生活支援のサポート事業の運営を委託しました。			一般財源	4,672
委託先 公益社団法人敦賀市シルバー人材センター 一般社団法人はれのひ アイビーエージェント株式会社			県支出金	4,756
延べ利用者数 2,618人（一時預かり 2,597人、生活支援 21人）				

事業	結婚新生活支援事業費	決算額	24,286	
所属	子育て政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
結婚に伴う新生活のスタートアップに向けた支援のため、婚姻した世帯に対し、支援金を支給しました。			一般財源	4,229
(結婚新生活支援事業) 概要 婚姻に伴う住宅取得費用又は住宅賃借費用、引越費用、リフォーム費用を補助			国庫支出金	8,457
補助上限額 1世帯当たり夫婦ともに29歳以下：60万円、左記以外：30万円			県支出金	11,600
支給実績 33世帯				
(U29夫婦支援事業) 概要 29歳以下の新婚世帯に対して30万円を給付				
支給実績 32世帯				
(U25夫婦支援事業) 概要 25歳以下の新婚世帯に対して10万円を給付				
支給実績 20世帯				

事業	重層的支援体制整備事業費	決算額	16,031	
所属	子育て総合支援センター			
事業の成果報告			財源内訳	
(児童福祉総務費) 子育て分野における地域づくりに向けた支援として、次の事業を委託しました。			一般財源	5,345
地域子育て支援拠点事業			国庫支出金	5,343
開所日数 309日			県支出金	5,343
利用人数 延べ6,304人				
出張ひろば事業 1か所 50回 延べ1,055人				
支援講座 11回 延べ60組				
相談 129件				
委託先 NPO法人子育てサポートセンターきらきらくらぶ				

事業	子育て世帯「ふく育ポイント」発行業務関係経費	決算額	2,283	
所属	子育て政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
子育て世帯の生活支援を目的に県が実施するふく育応援事業（子育て世帯対象のデジタル地域通貨「ふく育ポイント」発行）に係る事務の一部を、委託を受け実施しました。			一般財源	1
受託事務 子育て世帯「ふく育ポイント」発行関係事務			諸収入	2,282
発行対象 市内に住所を有する18歳未満の子どもが1人以上いる世帯				
取得期限 令和6年2月29日				
利用期間 ポイント取得から6か月間（180日）				
配布金額 同一世帯の子ども1人につきデジタル地域通貨1,500円（県にて実施）				
市の事務				
・対象世帯の抽出				
・対象世帯ごとの管理番号の管理				
・宛名ラベルの作成				
・専用ハガキへの宛名ラベルの貼付、送付				
対象世帯 5,577世帯				

01 一般会計

09 民生費

(千円)

事業	子ども医療費助成費	決算額	239,285
所属	子育て政策課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 子どもの保健の向上と福祉の増進を図るとともに、子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、0歳から18歳までの子どもの医療費を助成しました。</p> <p>対象者 0歳から18歳（高校3年生相当）までの子ども （18歳に到達後の最初の年度末まで）</p> <p>自己負担額 未就学児 なし 小学生以上 外来 1医療機関 500円/月 入院 1医療機関 500円/日（月4,000円上限） 調剤 自己負担なし</p> <p>所得制限 なし 対象者数 9,099人（令和6年2月末時点） 助成件数 延べ119,993件</p>		一般財源	176
		県支出金	100,109
		繰入金	139,000

事業	ひとり親家庭等医療費助成費	決算額	42,065
所属	子育て政策課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 母子家庭及び父子家庭の疾病の早期発見と治療を促進し、ひとり親家庭等の保健の向上と福祉の増進を図るため、医療費を助成しました。</p> <p>対象者 母子家庭の母及び児童（20歳に到達後の最初の月末まで） 父子家庭の父及び児童（20歳に到達後の最初の月末まで）</p> <p>自己負担額 なし</p> <p>所得制限 児童扶養手当の所得制限（一部支給）を準用</p> <p>対象世帯数 662世帯（令和6年2月末時点） 内訳 母子家庭631世帯、父子家庭31世帯</p> <p>助成件数 延べ15,524件</p>		一般財源	479
		県支出金	20,587
		繰入金	20,999

事業	母子家庭等対策総合支援事業費	決算額	2,989
所属	子育て政策課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>母子家庭の母又は父子家庭の父の早期自立を目指し、看護師等の就職に有利な資格の取得を支援しました。</p> <p>高等職業訓練促進給付金及び高等職業訓練修了支援給付金 対象資格 看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士等 支給額 高等職業訓練促進給付金 月額70,500円（非課税世帯は100,000円） ※修学の最終年限1年間に限り月額40,000円加算 高等職業訓練修了支援給付金 25,000円（非課税世帯は50,000円） 支給者数 2人（看護師）</p> <p>自立支援教育訓練給付金 対象講座 雇用保険制度の一般又は特定一般教育訓練給付の指定講座等 支給額 受講費用の10割相当額（上限あり） ※令和5年度より支給額拡大（国補助6割+県補助4割） 支給者数 1人（介護福祉士実務者研修）</p>		一般財源	749
		国庫支出金	2,223
		県支出金	17

事業	ひとり親家庭子育て支援事業費	決算額	4,015
所属	子育て政策課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>ひとり親家庭の経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりを推進するため、ひとり親家庭の子育てを支援しました。</p> <p>放課後児童クラブ利用料補助 児童クラブの保護者負担金（月額4,000円）について、月額2,500円（上限）を補助 対象児童数 90人、補助額 2,202,270円</p> <p>高校生通学定期代補助 通学のための公共交通機関の定期券購入費用について、2分の1の額（月額10,000円上限）を補助 対象児童数 18人、補助額 613,600円</p> <p>学習支援事業（つるがっ子ステップアップ学習会） 小学校1年生から高校3年生までを対象に、家庭学習の支援並びに進学等の相談を通じた学習会を開催（月4回、日曜日の午前10時から正午まで、あいあいプラザ） 委託先 敦賀市母子寡婦福祉連合会、委託料 1,199,000円 登録児童数 12人（延べ参加児童数137人）</p>		一般財源	1,709
		県支出金	2,306

01 一般会計

09 民生費

(千円)

事業	ひとり親家庭習い事支援事業費	決算額	659
所属	子育て政策課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>習い事を通して子どもの興味関心を広げ、心身の成長を図るため、ひとり親家庭の子どもの習い事にかかる費用を補助しました。</p> <p>対象児童 小学校4年生から小学校6年生までの児童扶養手当受給世帯またはひとり親家庭医療費助成受給世帯の児童</p> <p>補助額 ①児童扶養手当の全部支給世帯 11月から3月までの5か月当たりの上限額：50,000円 ②児童扶養手当の一部支給世帯 11月から3月までの5か月当たりの上限額：25,000円 ③ひとり親家庭医療費助成受給世帯 養育者の所得に応じて①②のいずれかの上限額</p> <p>補助実績 21人</p>		一般財源	221
		県支出金	438

事業	一時預かり等事業費	決算額	39,624
所属	保育課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>仕事と子育ての両立等を支援するため、一時預かり等の地域子ども・子育て支援事業を行いました。</p> <p>(私立保育園等委託分)</p> <p>一時預かり事業 実施施設 8施設 延べ利用児童数 4,073人 延長保育事業 実施園 15園 延べ利用児童数 標準時間認定 47人 短時間認定 1,731人</p>		一般財源	15,074
		国庫支出金	11,319
		県支出金	13,231

事業	私立保育園運営費等補助金	決算額	79,628
所属	保育課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 私立保育園等の健全な運営を図るため、運営費等の一部を補助しました。</p> <p>補助内容 3歳未満児受入れ対策事業費補助金 12園 ふれあい保育サポート事業費補助金 7園 低年齢児保育充実促進事業費補助金 7園 産休代替職員費補助金 1園 保育補助者雇上強化事業費補助金 3園 保育体制強化事業費補助金 6園 保育の職場づくり総合対策事業費補助金 6園 医療的ケア児保育支援事業費補助金 1園 おむつ持ち帰りゼロ支援事業費補助金 6園 保育所等における性被害防止対策に係る設備等支援事業費補助金 3園 就学前教育・保育施設整備交付金 1園</p>		一般財源	7,474
		国庫支出金	581
		県支出金	26,806
		繰入金	44,767

事業	私立保育園等物価高騰対策事業費	決算額	6,669
所属	保育課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>物価高騰による食材費、電気料金の増加について、私立保育園等に対し、経営の安定化を図るため、支援金を交付しました。</p> <p>支給対象 私立保育園 8園 私立幼保連携型認定こども園 3園 地域型保育事業所 3園</p>		一般財源	1
		国庫支出金	3,337
		県支出金	3,331

01 一般会計

09 民生費

(千円)

事業	保育安全性向上事業費	決算額	5,684	
所属	保育課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 公立保育園における保育施設の安全性向上のため、屋外にカメラを設置しました。			一般財源 繰入金	- 5,684
設置園	公立保育園10園			
設置箇所	玄関、園庭 外			

事業	中央児童クラブ駐車場拡張事業費	決算額	8,087	
所属	保育課			
事業の成果報告			財源内訳	
保護者の利便性向上のため、中央小学校の敷地を活用し、中央児童クラブの駐車場を拡張整備しました。			一般財源 市債	887 7,200
整備内容	6台分新規整備（整備後合計13台分）			

事業	こどもの国リニューアル事業費	決算額	5,281	
所属	児童文化センター			
事業の成果報告			財源内訳	
こどもの国の屋内施設のリニューアルに向け、アンケート調査やワークショップ等を踏まえ、基本計画を策定しました。			一般財源	5,281
実施内容	アンケート調査 配布数8,250 回答数831 ワークショップ 3回開催 参加者延べ17名 利用者からの意見募集 回答数76 類似施設調査 6か所（児童館、水槽設置施設 等）			
基本計画概要	リニューアルの基本方針、区域分け、動線計画、運用方法、管理運営方法、イメージパース、整備スケジュール、概算事業費、維持管理費等			

事業	重層的支援体制整備事業費	決算額	6,283	
所属	子育て総合支援センター			
事業の成果報告			財源内訳	
(子育て支援センター費) 子育て分野における相談支援及び地域づくりに向けた支援として、次の事業を行いました。			一般財源 国庫支出金 県支出金	2,047 2,191 2,045
地域子育て支援拠点事業	センター開所日数 293日 センター利用人数 延べ26,229人（総合 延べ12,301人、粟野 延べ13,928人） 出張ひろば事業 17か所 134回 延べ1,178人 講座・教室 153回 延べ1,594人 ひろば行事 37回 延べ688人 お誕生日訪問 対象児49人（訪問40人、関係機関確認9人） 相談 2,179件（来所2,142件、電話37件） 利用者支援事業 相談201件（来所184件、電話16件、メール1件） 伴走型相談支援 相談7件（来所5件、電話2件）			

01 一般会計

09 民生費

(千円)

事業	子育て支援センター改修事業費	決算額	20,476	
所属	子育て総合支援センター			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 子育て総合支援センター及び粟野子育て支援センターの施設維持管理のため、空調設備修繕等を行いました。			一般財源	2,549
			国庫支出金	10,059
			繰入金	7,868
(需用費)	子育て総合支援センター空調設備修繕	10,230,000円		
	粟野子育て支援センター空調設備修繕	9,889,000円		
	粟野子育て支援センター溝板修繕	164,010円		
	子育て総合支援センター 接続回線変更による機器取替え修繕	110,000円		
	粟野子育て支援センター 接続回線変更による機器取替え修繕	82,500円		

事業	子育て世帯生活支援特別給付金事務費	決算額	1,084	
所属	子育て政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
子育て世帯生活支援特別給付金(低所得のひとり親世帯及びその他低所得の子育て世帯)の支給に当たり必要な事務消耗品の購入や、給付金の支給事務に要する郵便料・手数料等を支出しました。			一般財源	-
			国庫支出金	1,084

事業	子育て世帯生活支援特別給付金	決算額	65,050	
所属	子育て政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
食費等の物価高騰等に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯を支援するため、子育て世帯生活支援特別給付金を支給しました。			一般財源	-
			国庫支出金	65,050
支給対象者				
①児童扶養手当受給者等(低所得のひとり親世帯)				
②令和4年度子育て世帯生活支援特別給付金受給者のうち①以外の者(その他低所得の子育て世帯)				
支給額 児童1人当たり50,000円				
支給実績				
・支給世帯数 785世帯 内訳 ひとり親世帯 507世帯				
ひとり親以外の子育て世帯 278世帯				
・支給児童数 1,301人 内訳 ひとり親世帯 804人				
ひとり親以外の子育て世帯 497人				

事業	生活保護費	決算額	576,155	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
日本国憲法第25条に規定する理念に基づき、最低限度の生活を保障するため、困窮の程度に応じて必要な保護を行いました。			一般財源	123,280
			国庫支出金	448,587
			県支出金	4,288
令和6年3月末現在 保護世帯数 311世帯				
保護人員 364人(保護率 0.582%)				
経費内訳				
	生活扶助費	176,632,821円		
	住宅扶助費	73,137,406円		
	教育扶助費	992,859円		
	医療扶助費	265,605,418円		
	生業扶助費	912,163円		
	葬祭扶助費	553,238円		
	介護扶助費	20,891,533円		
	施設事務費	37,130,019円		
	その他給付金	300,000円		
	計	576,155,457円		

01 一般会計

12 衛生費

(千円)

事業	各種予防接種費	決算額	159,963
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>予防接種法に基づく定期予防接種に加え任意予防接種を行い、感染症の発生及び重症化の予防に努めました。</p> <p>【定期予防接種（接種延べ件数）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロタウイルス 789件 ・四種混合 1,581件 ・二種混合 518件 ・水痘 779件 ・ヒトパピローマウイルス 定期接種 368件、キャッチアップ接種 536件 ・高齢者インフルエンザ 10,552件 ・ヒブ 1,466件 ・B型肝炎 1,088件 ・麻しん風しん 1期 405件、2期 490件 ・日本脳炎 1期 1,274件、2期 822件 ・高齢者肺炎球菌 593件 <p>【任意予防接種（接種延べ件数）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おたふく 423件 <p>【風しん等ワクチン接種費用の助成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成件数 57件 <p>【風しんの追加的対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・抗体検査 169件 ・ワクチン接種 37件 <p>【骨髓移植患者等ワクチン再接種費用の助成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成件数 1件 		一般財源	158,786
		国庫支出金	1,177

事業	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費	決算額	68,084
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>(繰越明許)</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種を迅速かつ円滑に実施するため、接種の予約・相談等に対応するためのコールセンター業務、接種券作成等業務、集団接種会場設営等業務及び運営等に係る必要な経費を支出しました。</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種実績（令和6年3月31日時点：接種開始からの累計）</p> <p>【12歳以上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初回接種（1,2回目） 51,493人（87.6%） ・4回目接種 32,096人（-） ・6回目接種 12,790人（-） ・3回目接種 45,144人（87.7%） ・5回目接種 19,976人（-） ・7回目接種 8,410人（-） <p>【小児接種（5歳～11歳）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初回接種（1,2回目） 1,047人（27.1%） ・4回目接種 176人（36.9%） ・3回目接種 477人（45.6%） ・5回目接種 57人（32.4%） <p>【乳幼児接種（6か月～4歳）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初回接種（1～3回目） 75人（3.7%） ・4回目接種 26人（34.7%） 		一般財源	-
		国庫支出金	68,084

事業	新型コロナウイルスワクチン接種事業費	決算額	83,787
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>(繰越明許)</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種を実施した医療機関に対して、接種に係る委託料を支出しました。</p> <p>また、個別接種の促進に取り組む診療所に対して支援を行いました。</p> <p>個別接種実施医療機関 市内25機関 接種体制強化事業実施診療所 市内5診療所</p>		一般財源	-
		国庫支出金	83,787

事業	がん検診費	決算額	67,178
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>がん検診の啓発及び対象者への効果的な受診勧奨により受診者拡大を図り、がんの早期発見及び早期治療を促しました。</p> <p>【受診者数及び受診率】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胃がん 1,642人（集団 212人・個別 1,430人） 14.6% ・大腸がん 4,090人（集団 1,828人・個別 2,262人） 22.5% ・肺がん 3,858人（集団 1,182人・個別 2,676人） 21.2% ・子宮頸がん 2,107人（集団 640人・個別 1,467人） 29.1% ・乳がん 1,585人（集団 806人・個別 779人） 26.4% <p>【がん発見者数】 令和6年5月末現在</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胃がん 3人 ・大腸がん 1人 ・肺がん 0人 ・子宮がん 0人 ・乳がん 2人 		一般財源	64,169
		国庫支出金	680
		県支出金	534
		諸収入	1,795

01 一般会計

12 衛生費

(千円)

事業	健康診査等事業費	決算額	3,180	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
健康診査を受ける機会のない方を対象に健康診査を行い、生活習慣を見直し改善するための機会を提供しました。また、ウイルス性肝炎の早期発見、早期治療を目的として肝炎ウイルス検診を実施し、市民の健康の保持増進を図りました。			一般財源	1,628
<ul style="list-style-type: none"> ・一般健康診査受診者数 12人 ・肝炎ウイルス検診受診者数 459人 ・フレッシュ健診受診者数 122人 			県支出金	1,552

事業	健幸スマイルチャレンジ事業費	決算額	3,913	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 一人でも多くの市民が積極的に健康づくりに取り組むきっかけをつくり、さらに、健康づくり活動の継続を促進するため、健康アプリと効果的なインセンティブを組み合わせ、気軽に楽しみながら健康づくりに取り組めるよう支援しました。			一般財源	2,161
スマートフォンアプリ「敦とんあるこ」の運用 ・累計ダウンロード件数 6,441件 (令和6年3月31日時点) アプリの改修 (脳トレ機能、バーチャルツアー機能の追加等) インセンティブの提供 (お楽しみ抽選イベント) ・第1弾 応募数 718人 当選者数 500人 ・第2弾 応募数 737人 当選者数 200人 健康ステーションの開設 (体組成等の測定や健康情報の発信、健康相談等) ・体組成計測定者数 延べ2,735人 ・出張健康ステーション参加者数 延べ 699人 (5回開催)			寄附金	530
			繰入金	1,222

事業	健康づくり推進事業費	決算額	648	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
市民が生涯無理なく継続できる「自分に合った健康づくり」を実践できるよう支援する『イキイキ健活!プラス1』運動を展開し、運動習慣や食生活等、市民の健康づくりへの意識の向上と自発的な健康行動の実現を図りました。			一般財源	648
また、第3次健康つるが21 (敦賀市健康増進計画) の策定を行いました。				
敦とんウォーク 実施回数 10回 参加者数 延べ688人 食生活改善推進員 推進員数 48人 養成セミナー実施回数 12回 修了者数 4人 研修会等実施回数 30回 参加者数 延べ261人 第3次健康つるが21 (敦賀市健康増進計画) 計画期間: 令和6年度~令和7年度				

事業	乳児健康診査費	決算額	7,984	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
疾病や障がいの早期発見及び健康の保持増進を目的に、乳児期に実施する健康診査や新生児聴覚スクリーニング検査に係る費用を負担しました。			一般財源	7,984
乳児健康診査受診者数及び受診率 1か月児健診 341人 93.7% 4か月児健診 357人 97.5% 9~10か月児健診 386人 97.0% 新生児聴覚スクリーニング検査受検者数及び受検率 365人 98.1%				

01 一般会計

12 衛生費

(千円)

事業	すこやか育児サポート事業費	決算額	836	
所属	健康推進課			
事業の成果報告		財源内訳		
子どもたちが健やかに育つための環境づくりの充実強化を図るため、関係機関と連携し、総合的な支援を行いました。		一般財源	836	
<ul style="list-style-type: none"> ・母子健康手帳の交付 362冊 ・ママパパセミナー（妊婦とその家族対象） 12回実施 受講者数 177人 ・離乳食セミナー（4～5か月児の保護者対象） 12回実施 受講者数 122人 ・7か月児すくすく相談（7～8か月児及び保護者対象） 22回実施 受講者数 292人 ・のびのび親子教室（要経過観察児及び保護者対象） 20回実施 延べ61組参加 ・妊産婦、乳幼児訪問指導 訪問者数 延べ236人 ・発達相談（医師、臨床心理士等による発達相談） 相談件数 延べ37件 				

事業	妊娠・出産包括支援事業費	決算額	6,766	
所属	健康推進課			
事業の成果報告		財源内訳		
妊娠期からの切れ目ない支援体制の構築のため、子育て世代包括支援センターの機能の充実を図りながら、母子健康手帳交付の場面から丁寧な支援を行いました。		一般財源	3,164	
産後ケア事業のうち、デイサービス1型（母乳育児相談）、アウトリーチ型（訪問）については、利用者が必要なときにサービスを利用することができるよう、事前申請を不要とし、利用券を配付しました。		国庫支出金	3,200	
		県支出金	402	
<ul style="list-style-type: none"> 助産師による新生児訪問 延べ件数 287件 産後ケア事業 利用実人数 <li style="padding-left: 20px;">ショートステイ型 25人 <li style="padding-left: 20px;">デイサービス1型 170人 <li style="padding-left: 20px;">デイサービス2型 30人 <li style="padding-left: 20px;">アウトリーチ型 133人 				

事業	1歳6か月児健康診査費	決算額	1,370	
所属	健康推進課			
事業の成果報告		財源内訳		
1歳6か月児を対象に健康診査を実施し、疾病や障がいを早期に発見し、治療や療育につなげるとともに、保護者のストレスや育児不安に対して必要な支援を行いました。		一般財源	1,370	
<ul style="list-style-type: none"> 健診方法 健康センターで集団健診として実施 20回 対象者数 407人 受診者数 401人（受診率 98.5%） 				

事業	3歳児健康診査費	決算額	1,370	
所属	健康推進課			
事業の成果報告		財源内訳		
3歳児を対象に健康診査を実施し、疾病や障がいを早期に発見し、治療や療育につなげるとともに、保護者のストレスや育児不安に対して必要な支援を行いました。		一般財源	1,370	
<ul style="list-style-type: none"> 健診方法 健康センターで集団健診として実施 21回 対象者数 436人 受診者数 431人（受診率 98.9%） 				

01 一般会計

12 衛生費

(千円)

事業	妊産婦健康診査費	決算額	38,600
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 母子ともに健全な状態で妊娠期を過ごし、出産を迎えることができるよう、妊娠中に必要な健康診査に係る費用を助成しました。また、産後うつや乳児への虐待の予防を図るため、産後間もない産婦に対して健康診査に係る費用を助成しました。		一般財源	-
		国庫支出金	756
		繰入金	37,844
助成件数	妊婦健康診査 4,609件 多胎妊婦の追加妊婦健康診査 0件 初期血液検査 360件 子宮頸がん検診 360件 H T L V - 1抗体検査 360件 性器クラミジア検査 360件 産婦健康診査 355件		

事業	不妊治療費補助金	決算額	3,333
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 特定不妊治療、一般不妊治療又は不育症治療を受けた夫婦に対し、治療に要する費用の一部を助成することで経済的負担の軽減を図りました。		一般財源	-
		繰入金	3,333
特定不妊治療	助成人数 33人 助成額 2,982,324円		
一般不妊治療	助成人数 7人 助成額 301,000円		
不育症治療	助成人数 1人 助成額 50,000円		

事業	歯の健康推進費	決算額	2,127
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
歯と口腔の健康に関する知識の普及啓発と、歯科疾患の予防、早期発見の支援を行いました。		一般財源	1,277
		県支出金	850
こども歯ッピー相談	8回実施 参加者数 24組		
2歳の歯科健診	15回実施 受診者数 317人 受診率 71.2% (保護者歯科健診参加者数 118人)		
歯みがき教室	27回実施 受講者数 915人		
キッズブラッシング教室	市内小中学校 13校 受講者数 817人		
歯ッピー検診	集団検診 6回実施 受診者数 126人 個別検診 40, 50, 60, 70歳 受診者数 228人		

事業	自動体外式除細動器関係経費	決算額	6,120
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 市民の健康を守るため、市内の各施設に設置している自動体外式除細動器（AED）の維持管理を行いました。 また、AEDの一部を屋外でも使用できるよう移設しました。		一般財源	4,525
		繰入金	1,595
設置台数	86台（うち移設台数 5台）		

01 一般会計

12 衛生費

(千円)

事業	出産・子育て応援事業費	決算額	35,174
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>全ての妊婦や子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、妊娠期から出産・子育て期までの切れ目のない支援（伴走型相談支援）を行うとともに、妊娠・出産時における経済的支援として、現金又はふくいはびコインにより出産応援手当及び子育て応援手当を支給しました。</p> <p>伴走型相談支援対応件数 妊娠届出時 355件 妊娠0～7か月頃 42件 赤ちゃん訪問時 357件 出産応援手当 現金 支給件数 301件 支給金額 15,050,000円 はびコイン 支給件数 39件 支給金額 2,047,500円 子育て応援手当 現金 支給件数 324件 支給金額 16,200,000円 はびコイン 支給件数 28件 支給金額 1,470,000円</p>		一般財源	5,861
		国庫支出金	23,288
		県支出金	6,025

事業	水道事業会計出資金	決算額	23,208
所属	経営企画課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>大規模地震等による断水リスクに備え、老朽化した水道基幹管路の耐震化を図るための費用の一部を出資しました。</p> <p>平成27年度～平成29年度の基幹管路耐震化平均事業費から上積みする基幹管路耐震化事業費の1/4（生活基盤施設耐震化等交付金の対象となる管路に限る） 平均事業費 13,431千円 交付金対象事業費 152,680千円 上積み事業費 139,249千円 出資金 23,208千円</p>		一般財源	8
		市債	23,200

事業	斎苑管理運営費	決算額	56,191
所属	環境政策課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>（決算額のうち繰越明許2,288千円） 火葬という人生における最終通過儀礼の場所であるとの認識のもと、遺族等への悲しみに寄り添い敬虔な気持ちをもって接することを旨とし、火葬及び事務的業務、施設整備、点検業務等を行いました。</p> <p>（繰越明許分に係る内容） ・経年劣化による非常警報設備の取替修繕</p>		一般財源	41,074
		使用料手数料	15,117

事業	環境基本計画推進事業費	決算額	2,082
所属	環境政策課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>敦賀市環境基本計画を実施する組織である「つるが環境みらいネットワーク」への活動支援などを通じて環境基本計画の推進を図りました。</p> <p>市民総ぐるみ一斉拠点活動クリーンアップふくい大作戦 開催日 6月4日 参加人数 約1,300人（前年度約1,200人）</p> <p>つるが環境フェア（つるが環境みらいネットワークの実施事業） 開催日 11月25日 来場者数 730人（前年度483人）</p>		一般財源	2,082

01 一般会計

12 衛生費

(千円)

事業	合併処理浄化槽普及促進事業費	決算額	6,240	
所属	経営企画課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>公共用水域の水質保全及び生活環境の改善のため、合併処理浄化槽の普及促進に努めました。また、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促進するため、単独浄化槽からの転換による設置の場合、宅内配管工事費及び単独浄化槽撤去費の補助を行いました。</p> <p>補助内訳 対象地域 公共下水道全体計画のうち、認可区域外の地域 補助額 5人槽 390千円×2基= 780千円 対象地域 公共下水道全体計画区域外及び集落排水処理区域外の地域 補助額 5人槽 780千円×5基=3,900千円 7人槽 948千円×1基= 948千円 転換補助金額 宅内配管工事 300千円×2基= 600千円 その他 負担金 12千円（福井県浄化槽普及促進協議会会費）</p>			一般財源	3,592
			国庫支出金	1,380
			県支出金	1,268

事業	民間処分場環境保全対策事業費負担金	決算額	17,204	
所属	環境政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>民間廃棄物最終処分場の早期安定化を図り、生活環境保全上の支障を除去するための特定支障除去事業を福井県と共同して行いました。</p>			一般財源	17,204

事業	民間処分場搬入団体未納対策事業費	決算額	753	
所属	環境政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>民間廃棄物最終処分場の費用負担問題について、搬入団体等と費用負担に係る協議を行いました。</p>			一般財源	753

事業	災害廃棄物仮置場調査事業費	決算額	1,280	
所属	環境政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 敦賀市地域防災計画に定めてある災害廃棄物の仮置場候補地など35箇所について、災害時の現場管理に実績を有する事業者が現地調査等を行い、仮置場が迅速かつ的確に開設及び運営できる体制を整えました。</p>			一般財源	25
			繰入金	1,255

01 一般会計

12 衛生費

(千円)

事業	衛生処理場延命化事業費	決算額	68,114	
所属	衛生処理場			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>敦賀市衛生処理場施設延命化計画に基づき、施設延命化事業の最終年度となる脱臭設備の更新工事を実施しました。 また、この工事に伴う施工監理業務委託と工場検査を行いました。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費 24千円 ・施設修繕料 66,000千円 脱臭設備（高濃度脱臭装置・臭気ファン・薬品タンク等） ・委託料 2,090千円 脱臭設備更新工事施工監理業務委託 			一般財源	68,114

事業	一般廃棄物最終処分場整備事業費	決算額	2,286,527	
所属	環境政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>(決算額のうち通次繰越802,703千円)</p> <p>敦賀市と美浜町の2市町にて共同で整備を進めている一般廃棄物最終処分場の建設工事を実施しました。</p> <p>令和5年度 工事実施内容</p> <p>【土木】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造成工事（地山掘削、土砂搬出、法面整形、法面保護等） ・雨水集排水設備工事（調整池、場内集排水設備等） <p>【埋立処分棟建築】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮設工事（測量、仮設事務所設置、仮囲い等） ・基礎躯体工事（配筋、型枠、コンクリート打設等） <p>【浸出水処理施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮設工事（測量、仮設事務所設置等） ・水槽躯体工事（掘削、配筋、型枠、コンクリート打設等） 			一般財源	411,893
			国庫支出金	202,465
			市債	1,113,500
			繰入金	138,966
			諸収入	419,703

事業	清掃センター整備事業費	決算額	81,340	
所属	環境政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>(決算額のうち繰越明許 28,719千円)</p> <p>新清掃センターの整備に係る工事等を行いました。</p> <p>工事内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新清掃センター造成工事 ・旧櫛川最終処分場水処理施設解体工事 ・市道原8号線の道路改良工事（繰越明許分） 			一般財源	22,322
			国庫支出金	1,315
			市債	29,000
			繰入金	9,493
			諸収入	19,210

事業	廃棄物処理施設関連地区会館建設等補助金	決算額	271,213	
所属	環境政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>廃棄物処理施設建設に伴う地域振興の一環として、関連地区から要望のあった地区のコミュニティ形成を促進するための地区会館等の建設やごみステーション等に係る費用について補助しました。</p> <p>金山区 83,680千円 [施工監理、会館建築工事] 櫛川区 183,533千円 [施工監理、会館建築工事、仮設事務所、備品購入] 雀見区 4,000千円 [ごみステーション、防災倉庫改修]</p>			一般財源	206,149
			諸収入	65,064

01 一般会計

15 労働費

(千円)

事業	ミニジョブステーション敦賀運営事業費	決算額	792	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告		財源内訳		
福井県と協力し、若者就職支援事業として運営しているミニジョブステーション敦賀のキャリアアドバイザーの人件費の一部を負担しました。 事業内容 場 所 敦賀産業技術専門学院2階 開所日 週3日（月・水・金） 相談内容 職業適性診断、履歴書のチェック、就職・定着に関する相談 等 市負担割合 週3日のうち1日分の人件費相当分 事業実績 利用者数 273人 うち就職者数 11人		一般財源	792	

事業	シルバー人材センター事業費補助金	決算額	14,339	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告		財源内訳		
高齢者の生きがいの充実や就業機会の増大を図るとともに、高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりに寄与する公益社団法人敦賀市シルバー人材センターの運営費を支援しました。 事業実績 会員数 370人（令和5年度末） 受託件数 4,808件 派遣就業延人員 7,430人日		一般財源	14,339	

01 一般会計

18 農林水産業費

(千円)

事業	農地中間管理機構集積事業交付金	決算額	6,331	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
担い手への農地集積と集約化により農業構造の改革と生産コストの削減を強力に推進するため、農地の中間的受け皿となる農地中間管理機構への農地集積に協力した地域や農業者に対し交付金を交付しました。			一般財源	161
対象地区：五幡 機構集積協力金 6,331千円 地域集積協力金 892a 3,032,800円 集約化奨励金 807a 2,421,000円 経営転換協力金 877a 877,000円			県支出金	6,170

事業	中山間地域等直接支払事業費	決算額	11,705	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
農業生産条件が不利な中山間地域等において、集落全体で農地を保全していく体制の整備や水田が持つ多面的機能の確保等を行う集落に対し、直接支払交付金を交付しました。			一般財源	2,786
実施集落 新保 外5集落 対象条件 農振農用地内の斜度が5%以上あり、1ha以上のまとまった農用地で、農地保全に向けた共同活動等が行われるもの 実施内容 活動内容を盛り込んだ集落協定に基づいた生産活動や農地の維持管理等 事業費総額 11,705,187円（総面積517,614㎡） 体制整備単価取組集落 8,966,832円 基礎単価取組集落 1,522,449円 超急傾斜地加算 604,614円 生産性向上加算 51,292円 棚田地域保全基金 560,000円			県支出金	8,919

事業	農業経営安定対策事業費補助金	決算額	4,626	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
高品質な米づくりと、園芸作物の生産力向上を図るとともに農業の担い手を育成し、耕作放棄地の拡大を防ぐことで、地域営農を支援しました。			一般財源	4,626
事業主体 集落営農組織、認定農業者、生産者等 事業項目 園芸作物等推進事業 963千円 水稲（麦）病害虫空中防除推進事業 2,074千円 直播播種機レンタル助成事業 43千円 水田農業推進対策農家指導事業 1,046千円 米生産組織安定対策事業 500千円				

事業	農作物有害獣農地侵入防止事業費	決算額	31,872	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
有害鳥獣（イノシシ、ニホンジカ、ニホンザル等）による農作物被害を防止するため、電気柵等設置、パトロール委託や捕獲・処理の取り組みを支援しました。			一般財源	10,905
有害鳥獣捕獲報償費 29,662千円（国11,925千円、県8,737千円、市9,000千円） 令和5年度捕獲頭数 獣類2,344頭、鳥類5羽 農作物有害獣農地侵入防止事業費補助金 1,741千円 （敦賀市鳥獣害対策協議会への補助金、電気柵等整備 令和5年度 計202m整備、有害鳥獣捕獲隊保険料、パトロール業務委託料、機材購入、檻等備品修繕費） 事務用消耗品費、公用車に係る諸費用、嶺南地域有害鳥獣対策協議会運営負担金、狩猟免許新規取得者及び有害鳥獣捕獲隊技術向上に係る補助金等 469千円			県支出金	20,967

01 一般会計

18 農林水産業費

(千円)

事業	有害獣処理施設利用推進事業費	決算額	9,044	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
嶺南地域有害鳥獣処理施設の利用料及び修繕料等を負担しました。 嶺南地域有害鳥獣処理施設の利用に伴う焼却等費用 8,513千円 捕獲した有害獣の一時保管場所（保冷库）に係る土地借上料 154千円 保冷库の保守点検業務委託料 54千円 保冷库の稼働に伴う電気料金及び消耗品 323千円 令和5年度搬入頭数：1,512頭 令和5年度搬入重量：48,134kg			一般財源	9,044

事業	学校給食農産物地産地消推進事業費	決算額	443	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 地産地消の推進と農業生産力の向上及び販路の拡大を図るため、給食に市内産農産物を使用することを推進しました。 また、いちほまれの知名度向上を図るため、給食で使用した際における増額分を負担しました。 学校給食食材補助金 285千円 補助対象 市内産農産物や、市内産農産物を70%以上使用した加工品について、取扱額の30%を補助 事業主体 市内産農産物を学校給食に計画的に提供する卸売業者等 いちほまれ使用負担金 158千円 学校給食にいちほまれを取り入れる県の事業への負担金			一般財源 繰入金	- 443

事業	中山間集落農業支援事業費補助金	決算額	9,576	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
中山間地域を対象に、担い手が集落の水田営農の維持を図るために必要となる機械等の購入に対して支援を行いました。 事業実施主体 認定農業者3名 事業内容 農業用機械等購入 (トラクター1台、ロータリー1台、ハロー1台) × 2名 (乾燥機1台、籾摺り機1台、ハイコン1台) × 1名 総事業費 21,120千円 助成額 9,576千円			一般財源 県支出金	- 9,576

事業	農福連携サポート事業費	決算額	609	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
「農業」と「福祉」が連携することにより、農作業における担い手不足の解消や障がい者における就労の場の拡大を図ることを目的に、障がい者就労支援施設の福祉事業者との連携を構築しました。 作業内容 杉箸アカカンパ（PR販売補助） 1回 (株)ミライスつるが気比（苗箱洗い作業） 26回 (株)ミライスつるが気比（もみ殻袋詰め作業） 13回 (株)SkyFarm敦賀（ハウス内清掃作業） 22回			一般財源 県支出金	423 186

01 一般会計

18 農林水産業費

(千円)

事業	若狭牛出荷拡大促進事業費	決算額	1,440	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
北陸新幹線敦賀開業に向けた若狭牛の導入に対して支援し、畜産農家の生産拡大と収益向上を図りました。			一般財源	480
6頭導入 総事業費 3,515,047円 補助金額 1,440,000円 農家負担 2,075,047円			県支出金	960

事業	飼料購入緊急支援事業費	決算額	1,472	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
国、県の支援に加え、追加で補助することにより、高騰する畜産農家の飼料代の負担の軽減を図りました。			一般財源	-
市支援額 8,000円/t×184t=1,472,000円			国庫支出金	1,472

事業	農業用排水施設整備事業費	決算額	1,628	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
頻発する大雨による浸水被害を軽減させるため、流域治水対策として、現在圃場整備中の敦賀西部地区に、田んぼダムを設置しました。			一般財源	-
農業用排水施設整備工事 面積 21.1ha 実施箇所 沓見、金山 地係 (65箇所)			県支出金	1,628

事業	農業用施設維持補修費	決算額	10,628	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
老朽化した農業用施設(水路・農道等)の維持補修を行い、機能回復と長寿命化を図りました。			一般財源	9,778
山泉地区 外18地区			県支出金	850

01 一般会計

18 農林水産業費

(千円)

事業	多面的機能支払交付金事業費	決算額	34,133	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
農用地の維持管理や農業施設の長寿命化、地域の共同活動等の地域資源の適切な保全管理に係る活動を行う組織に対し支援しました。			一般財源	8,426
<p>【多面的機能支払交付金事業】 33,704千円 負担割合 国50%、県25%、市25% 実施団体 各見 外22団体 対象農地 農業振興地域農用地区域内の農地</p> <p>【多面的機能支払推進交付金事業】 429千円 負担割合 国100% 内 容 現地確認システム使用料、実施状況確認業務委託料</p>			県支出金	25,707

事業	森林環境保全等事業費	決算額	1,536	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
森林環境を保全するため、森林整備の促進、山地災害の防止及び災害時の初動対応を目的とした各種事業を行いました。			一般財源	1,536
<p>山地災害防止事業費補助金 550千円 森林クラウドシステム使用負担金 48千円 現地確認用ドローン関係経費 938千円</p>				

事業	松原公園林内整備事業費	決算額	59,838	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許15,845千円) 【ふるさと応援基金活用事業】 松原の景観を守り、観光客・市民が四季を通して楽しめる森林環境や遊歩道を整備しました。			一般財源	22,113
<p>松原公園林内整備業務委託 下刈、松葉かき等 気比の松原遊歩道整備工事 木材チップ舗装</p>			繰入金	37,725

事業	林道整備事業費(単独)	決算額	2,869	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
森林を健全な状態で維持管理し、伐採した木材の運搬等に必要となる林道施設を保全するため、舗装補修等の維持補修を行いました。			一般財源	2,869
林道シンノ谷線外3箇所(真谷線、井の口線、井川地区)				

01 一般会計

18 農林水産業費

(千円)

事業	水産振興事業費補助金	決算額	14,998	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 水産振興に資する各事業に対し補助を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沿岸漁業生産拡大推進事業費補助金（事業主体：敦賀市漁業協同組合） 放流（サザエ稚貝、ヒラメ種苗、アワビ稚貝、稚ナマコ、アカウニ種苗、アマダイ稚魚） ナマコ育成魚礁設置、コンテナ魚礁設置、海底耕耘 漁場クリーンアップ ・養殖奨励事業費補助金（事業主体：敦賀市漁業協同組合） 敦賀ふぐ（トラフグ）種苗購入 ・内水面増殖事業費補助金（事業主体：敦賀河川漁業協同組合） 放流（アユ種苗、アユ成魚、ヤマメ種苗） ・福井県水産多面的機能発揮対策地域協議会負担金 （事業主体：敦賀河川を守る会、敦賀湾磯焼け防止会） 河川清掃活動、河床耕耘、食害生物の除去、海藻の種苗投入等 			一般財源	149
			県支出金	3,039
			繰入金	11,810

事業	敦賀真鯛等ブランド推進事業費補助金	決算額	1,901	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 敦賀真鯛等のブランド推進のため、PR活動経費に対し補助を行い、販路及び消費の拡大を図りました。</p> <p>事業主体 敦賀市漁業協同組合、敦賀市海水養魚協会 事業内容 市内外のPR販売会出店（新幹線開業イベント含） 敦賀真鯛等のサンプル配付 のぼり等販売促進資材の製作 あわら温泉各旅館への敦賀真鯛のPR及び販売促進</p>			一般財源	-
			繰入金	1,901

事業	学校給食水産物地産地消推進事業費	決算額	1,817	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 敦賀市内小中学校の学校給食において、市内で水揚げされた水産物を提供し、地産地消や食育及びブランドの推進を図りました。</p> <p>事業主体 敦賀商協同組合、敦賀市海水養魚協会 補助率 市内で水揚げされた水産物、養殖魚「敦賀真鯛」について取引価格の50%を補助</p> <p>実績 天然魚「カマスサワラ」3,061食（1月、小中学校（給食センター校）） 天然魚「サバ」2,409食（1月、小中学校（自校式）、松陵幼稚園） 養殖魚「敦賀真鯛」1,182食（10月、公立保育園） 5,391食（11月、小中学校、松陵幼稚園） 156食（12月、私立教育、保育施設） 310食（2月、私立教育、保育施設）</p>			一般財源	-
			繰入金	1,817

事業	漁港施設保全事業費	決算額	154,013	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>（決算額のうち繰越明許151,733千円） 漁港の改修を行い漁業作業に係る安全性と作業効率の向上を図りました。</p> <p>白木漁港護岸改修工事 浦底漁港（手地区）防波堤改修工事 外</p>			一般財源	4,894
			県支出金	81,950
			市債	59,600
			分担金負担金	7,569

01 一般会計

21 商工費

(千円)

事業	北陸新幹線敦賀開業プロモーション事業費	決算額	48,542	
所属	観光誘客課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 北陸新幹線敦賀開業に向け、市内の機運醸成及び受入体制整備を加速させるとともに、市内で展開する市民参加型の取組による盛り上げりを市外への広報に展開することで、本市の認知度向上を図りました。</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北陸新幹線敦賀開業みんなで応援プロジェクト 【債務負担行為】北陸新幹線敦賀開業みんなで応援プロジェクト業務委託料 期間 令和6年度 限度額 18,491千円 ・首都圏対象プロモーション事業 ・市内開業PR装飾強化事業 ・つるがPRブース出展事業 			一般財源 繰入金	- 48,542

事業	新幹線敦賀開業まちづくり推進会議負担金	決算額	23,595	
所属	観光誘客課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 北陸新幹線敦賀開業に向け、市内の機運醸成及び開業効果の最大化等を図るため、行政・民間企業・関係団体などが一丸となって受け皿づくりに取り組む協働推進組織が実施するプロモーション施策等に対し、負担金を支出しました。</p> <p>実施主体 新幹線敦賀開業まちづくり推進会議</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つるが観光物産交流フェアの実施（さいたま市） ・つるがおもてなしバスポートやご当地じゃらんの発行 ・ノベルティグッズの作成 ・新幹線開業特設ページにおけるPR動画の作成 等 			一般財源 繰入金	- 23,595

事業	敦賀まつり開催負担金	決算額	20,000	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 市民総参加の一大イベント「敦賀まつり」を通して、敦賀の歴史と文化を市内外にアピールし、本市の商工業・観光・伝統文化の継承と発展を図りました。</p> <p>開催期日 令和5年9月2日から4日 来場者数 162,000人</p>			一般財源 国庫支出金 繰入金	1,047 1,046 17,907

事業	金ヶ崎周辺魅力づくり事業費	決算額	4,202	
所属	まちづくり推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>金ヶ崎エリアにおける賑わい創出施設等の整備に向けて取得を予定している日本貨物鉄道株式会社所有地において、建物等の補償額算定を行いました。</p> <p>対象物件 建物 4棟 附帯工作物（舗装・照明設備等） 1式</p>			一般財源	4,202

01 一般会計

21 商工費

(千円)

事業	金ヶ崎周辺等デザイン計画策定事業費	決算額	1,714	
所属	まちづくり推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
(繰越明許) 金ヶ崎エリアにおける賑わい創出施設等の整備に向けて取得を予定している日本貨物鉄道株式会社所有地の不動産鑑定評価を行いました。			一般財源	1,714
対象地番 金ヶ崎町21番1 外 対象面積 58,749.61㎡				

事業	まちづくりプレーヤー発掘・育成支援事業費	決算額	8,533	
所属	観光誘客課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 北陸新幹線敦賀開業に向け、継続的にまちづくりプレーヤーの創出を図るため、「敦賀をひろげるプロジェクト」への参加者を募り、ワークショップ等による人材育成を行いました。			一般財源	-
事業内容 ・プロジェクト主催のワークショップ6回、報告会2回開催 実績 ・参加者19名 ・プロジェクト参加者によるイベント企画開催2件			県支出金	4,266
			繰入金	4,267

事業	商店街活性化対策費補助金	決算額	7,782	
所属	まちづくり推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
商店街振興組合等が実施する商店街活性化事業を支援しました。			一般財源	4,882
事業内容 ・アーケード修繕補助 補助先 敦賀駅前商店街、相生商店街 ・アーケード道路占用料補助 補助先 敦賀駅前商店街、本町1丁目商店街、本町2丁目商店街、神楽町1丁目商店街 ・街路灯電灯料補助 補助先 敦賀市商店街連合会 ・PRグッズ作成補助 補助先 神楽町1丁目商店街 ・防犯カメラ再整備補助 補助先 本町2丁目商店街			諸収入	2,900

事業	中心市街地等賑わい街づくり支援事業費	決算額	15,199	
所属	まちづくり推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 市民団体等による中心市街地における賑わい再生事業の支援や、商店街が目指す将来像の作成支援を実施しました。また、商店街が実施する新幹線開業に向けたイベント、環境整備を支援しました。			一般財源	3,829
事業内容 ・中心市街地賑わい街づくり支援業務委託 委託先 港都つるが株式会社 支援事業 29件 ・エリアビジョン作成支援業務委託 委託先 港都つるが株式会社 支援先 神楽町1丁目商店街 ・新幹線開業に向けたイベント・環境整備補助 補助先 敦賀駅前商店街、本町1丁目商店街、神楽町1丁目商店街			国庫支出金	3,625
			県支出金	2,620
			繰入金	5,125

01 一般会計

21 商工費

(千円)

事業	店舗等魅力向上支援事業費	決算額	81,921	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 北陸新幹線敦賀開業に向け、誘客に向けた事業者の機運醸成を促進するとともに、観光客等の受け皿となるための市内各店舗の魅力向上を図りました。</p> <p>事業内容 誘客に資するサービスを行う事業者が店舗の魅力向上のために行う店舗改修費等の一部を支援 補助件数 30件</p>			一般財源	40,649
			国庫支出金	40,649
			繰入金	623

事業	北陸新幹線まちづくり推進事業費	決算額	23,111	
所属	観光誘客課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 北陸新幹線敦賀開業に向け、市内の機運醸成及び賑わいの創出を図るため、地域資源を活用した体験観光メニューを開発する市内企業等への支援及び開業記念イベントを開催する民間団体への支援を行いました。</p> <p>また、市内外に本市の魅力を発信し、本市に愛着をもっていただける「敦賀ファン」を増やし、「敦賀ファン」が主体となったPR活動を広げていくため、SNSキャンペーン及び広告付き年賀はがきを活用したPR事業を継続して実施しました。</p> <p>事業内容 ・開業記念イベント開催補助金 ・体験観光メニュー開発支援補助金 補助率2分の1（上限20万円） ・#つるがキャンペーン事業 ・広告付き年賀はがき作成（10万枚） ・北陸新幹線デザインPR事業</p>			一般財源	-
			県支出金	10,000
			繰入金	13,111

事業	企業立地補助金	決算額	867,401	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 産業の振興、高度化及び雇用機会の拡大を図ることを目的として、本市に事業所を立地又は増設した企業に対し、補助金を交付しました。</p> <p>(株)フレデリッシュ 2,533千円 (株)伝食 405,700千円 楠原輸送(株) 152,850千円 日本ゼオン(株) 306,318千円 計 867,401千円</p>			一般財源	-
			繰入金	867,401

事業	中小企業振興事業費補助金	決算額	11,190	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 商工業の振興発展のため、中小企業の経営又は技術の改善を図る敦賀商工会議所の事業に対し、その事業費の一部を支援しました。</p> <p>事業主体 敦賀商工会議所 実施事業 中小企業振興事業 ①創業人材育成事業 ②物産振興事業 ③敦賀ブランド推進事業 ④女性会事業 ⑤景気動向調査及び経営環境変化に関する調査事業 ⑥市内企業の災害対策支援事業 ⑦敦賀まちゼミ事業 ⑧国道8号活用イベント事業 ⑨敦賀の自販機設置事業 ⑩テイクアウト・デリバリーサービス促進事業 等 小規模事業経営支援事業 ①管内中小・小規模事業所の経営安定化支援 ②地域活力・経営力向上に向けた創業者・後継者育成、事業承継支援 ③商品開発及び販路拡大支援 等</p>			一般財源	3,690
			繰入金	7,500

01 一般会計

21 商工費

(千円)

事業	中小企業活性化支援事業費	決算額	27,710	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>中小企業者が行う生産性向上のための設備投資等及び新商品開発に係る経費の一部を支援しました。</p> <p>また、エネルギー関連企業の技術開発を応用し、技術向上等に取り組む中小企業者に対し、指導及び支援を行いました。</p> <p>加えて、中小企業者が行う省エネのための設備投資に係る経費の一部を支援しました。</p> <p>事業内容 中小企業活性化支援事業</p> <p>①生産性向上、技術開発等に必要設備投資等への支援 12件</p> <p>②キッチンカー購入等支援 1件 ③新商品開発支援 1件</p> <p>新産業起業化支援事業</p> <p>①エネルギー産業起業化支援事業</p> <p>・共同研究推進分科会 1回</p> <p>・情報収集及び情報提供・外部事業参画 17回</p> <p>②技術コーディネータ指導事業 62回</p> <p>省エネ設備導入支援事業 31件</p>			一般財源	14,313
			国庫支出金	12,397
			寄附金	1,000

事業	まちなか創業等促進支援事業費補助金	決算額	2,233	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】</p> <p>中心市街地の商店街エリアを中心に、中小企業者が、創業計画等について支援機関の審査を経て、創業や二次創業等を行う場合に、初期投資の一部について支援を行うことで、計画性のある創業等を促すとともに、空き店舗の解消につなげ、地域経済の活性化を図りました。</p> <p>補助件数 3件</p>			一般財源	-
			繰入金	2,233

事業	サテライトオフィス整備促進事業費	決算額	15,450	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】</p> <p>市内にサテライトオフィスを開設した事業者に対し、整備費用の補助を行うとともに、企業とのマッチングイベントに出展しました。</p> <p>(1)サテライトオフィス誘致事業費補助金 交付事業者 株式会社ゼロフィールド 補助金額 15,000千円</p> <p>(2)マッチングイベント参加 2回</p>			一般財源	-
			県支出金	7,500
			繰入金	7,950

事業	道の駅整備検討事業費	決算額	6,916	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>「道の駅」整備の可否を検討するための基礎資料となる調査を実施しました。</p> <p>委託先 株式会社三菱総合研究所・株式会社福井キャピタルアンド コンサルテイング共同事業体</p> <p>調査内容 ・道の駅の在り方や地域現況の整理 ・各種団体へのヒアリング ・庁内ワーキンググループの開催 ・先進地事例調査 等</p> <p>調査期間 令和5年12月20日から令和6年9月30日</p>			一般財源	6,916

01 一般会計

21 商工費

(千円)

事業	消費喚起推進事業費	決算額	69,628	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>市内の消費拡大を図りながら、事業者の物価高騰対策の一助とするため、福井県が実施する「ふく割」による消費喚起事業を活用した電子クーポン「つるが割」を発行しました。</p> <p>使用枚数 118,145枚 経済効果 215,931,500円</p>			一般財源	10,556
			国庫支出金	59,072

事業	商業振興基金積立金	決算額	10,093	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 商業を営む中小企業者等の事業振興を図るため、商業振興基金に積立を行いました。</p> <p>財源 ふるさと応援基金 10,090千円 基金運用利子 3千円</p>			一般財源	-
			財産収入	3
			繰入金	10,090

事業	企業立地促進基金積立金	決算額	400,009	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>企業立地の促進に要する財源を確保するため、企業立地促進基金に積立を行いました。</p> <p>財源 電源立地地域対策交付金 400,000千円 基金運用利子 9千円</p>			一般財源	-
			国庫支出金	400,000
			財産収入	9

事業	観光宣伝普及事業費	決算額	13,470	
所属	観光誘客課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 豊富な観光資源を県内外に広くPRし、年間を通じて観光客の誘致に取り組むことにより、本市の認知度向上及び地域経済の活性化を図りました。</p> <p>実施内容 ・市外、県外での観光PR ・観光パンフレットの印刷・増刷 ・雑誌等への広告掲載等</p>			一般財源	-
			繰入金	13,470

01 一般会計

21 商工費

(千円)

事業	つるがの「食・味」情報発信事業費	決算額	1,100	
所属	観光誘客課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 情報発信力のある料理家に敦賀へ来てもらい、若狭牛や黒河しいたけなど敦賀の食材を使った料理の様子や市内の飲食店訪問の様子などを撮影し、撮影した動画等をSNSにて発信してもらうことで敦賀の食に関する魅力を広くPRしました。</p> <p>実施内容 ・食材の生産地訪問や飲食店巡りなどの様子を投稿 ・食材を活用したレシピ開発を行い、料理動画を投稿</p> <p>SNS実績 ・YouTube 2本 ・Instagram 3本</p>			一般財源 繰入金	- 1,100

事業	多様な宿泊施設整備支援事業費補助金	決算額	36,666	
所属	観光誘客課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 北陸新幹線敦賀開業に向けた誘客促進のため、福井県が実施する補助事業を活用し、サイクリストに優しい宿や観光資源を活用したコンセプトルームなど、多様で魅力的な宿泊施設の改修に支援を行いました。</p> <p>補助対象 市内宿泊事業者 対象事業 コンセプトルームの整備といった多様で魅力的な施設改修 補助率 対象経費の2/3（県1/3、市1/3、事業者1/3） 補助上限 1件あたり10,000千円 補助実績 4件</p>			一般財源 県支出金 繰入金	- 18,333 18,333

事業	観光賑わい推進事業費	決算額	9,507	
所属	観光誘客課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>北陸新幹線敦賀開業記念イベント「つるが街波祭」の中で、観光振興及び市内経済の活性化、並びに北陸新幹線沿線等の関係市町との相互交流を目的とした観光物産イベントを開催しました。</p> <p>開催時期 令和6年3月16日（土）、17日（日） 開催場所 敦賀駅前商店街、神楽町1丁目商店街 外 開催内容 物販・観光PR等 出展者数 47団体（市内事業者、市外関係市町・団体等）</p>			一般財源 国庫支出金	4,754 4,753

事業	北陸新幹線敦賀開業機運醸成イベント開催事業費	決算額	3,000	
所属	観光誘客課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 北陸新幹線敦賀開業の機運醸成を図るため、本市が有する観光資源を活用したイベントを開催しました。</p> <p>実施内容 オリピックアスリートの村上佳菜子氏によるスケート実演、スケート教室、トークショー、北陸新幹線敦賀開業PRブース、嶺南市町PRブース 開催日 令和5年12月10日（日） 参加者 約700名（スケート教室の付添入場者を含む。）</p>			一般財源 繰入金 諸収入	- 1,000 2,000

01 一般会計

21 商工費

(千円)

事業	観光協会事業費補助金	決算額	130,421	
所属	観光誘客課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 (一社) 敦賀観光協会の事業を補助することにより、魅力的なイベントや効果的な観光PR等を実施しました。			一般財源	47,422
経費内訳 ・敦賀観光協会運営事業費補助金 88,136千円 ・松原臨時案内所運営事業費補助金 412千円 ・松原海水浴場運営事業費補助金 16,880千円 ・花火大会開催事業費補助金 3,553千円 ・観光画像素材刷新事業費補助金 1,100千円 ・敦賀観光協会事務所移転事業費補助金 14,377千円 ・氣比神宮トイレ改修事業費補助金 5,963千円			繰入金	82,999

事業	観光二次アクセス向上事業費	決算額	25,647	
所属	交通政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 敦賀市の玄関口となるJR敦賀駅から観光資源が集まる金ヶ崎周辺等への二次交通の利便性向上を図ることにより、本市を訪れる観光客の満足度向上につなげるため、ぐるっと敦賀周遊バスの運行事業費補助及びシェアサイクルの拡充等を行いました。			一般財源	-
<実施内容> ・ぐるっと敦賀周遊バスの運行事業費補助（臨時増便含む） ・シェアサイクルの運用管理及び拠点整備業務（3箇所拡充） ・シェアサイクル用電動アシスト自転車（15台購入） 等			県支出金	76
<利用実績> ・ぐるっと敦賀周遊バス 50,806人（うち臨時増便 388人） ・シェアサイクル 8,470人（10,972回）			繰入金	23,539
			諸収入	2,032

事業	若狭湾サイクリングルート推進事業費	決算額	7,774	
所属	観光誘客課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 福井県及び福南市町が取り組む若狭湾サイクリングルートを活用したサイクルツーリズムを推進するため、自転車の走行環境等の整備を行い、サイクリストをはじめとした観光客の受入体制を整えました。			一般財源	-
実施内容 ・ゲートウェイ機能整備（オルパークへの更衣室設置等） ・若狭湾サイクリングルート整備工事（市道への矢羽根、案内看板設置）			県支出金	548
			繰入金	7,226

事業	姉妹都市出向宣伝事業費	決算額	1,438	
所属	観光誘客課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 歴史的なつながりを活かした親善都市交流を行っている水戸市で開催された観光物産展において、物販・観光PR等を行い、相互交流の拡大及び観光誘客を図りました。			一般財源	-
開催時期 令和5年10月7日（土）～9日（月・祝）の3日間 開催場所 水戸市民会館 開催内容 物販・観光PR等			繰入金	1,438

01 一般会計

21 商工費

(千円)

事業	北陸デスティネーションキャンペーン推進事業費	決算額	11,826	
所属	観光誘客課			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>【ふるさと応援基金活用事業】</p> <p>令和6年秋に開催される北陸デスティネーションキャンペーンに向け、令和5年秋に開催された全国宣伝販売促進会議及びブレDCにおいて本市のPRを実施しました。</p> <p>また、福井県及び嶺南6市町並びに各商工会及び観光協会等により令和4年度に設立した嶺南誘客キャンペーン実行委員会に対し負担金を拠出しました。</p>		一般財源 繰入金	-	11,826

事業	観光案内看板整備事業費	決算額	4,048	
所属	観光誘客課			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>(観光費)</p> <p>【ふるさと応援基金活用事業】</p> <p>金ヶ崎緑地周辺エリアに観光客を誘導するため、施設案内看板を張り替えました。</p> <p>実施内容 施設案内看板 6箇所</p>		一般財源 県支出金 繰入金	-	2,020 2,028

事業	敦賀きらめき温泉改修事業費	決算額	45,824	
所属	観光誘客課			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>【ふるさと応援基金活用事業】</p> <p>敦賀きらめき温泉リラ・ポートについて、設備の修繕を行うとともに、今後の修繕を計画的に実施するため、修繕計画作成に係る業務委託を行いました。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械設備修繕計画作成業務委託 ・ヒートポンプセンサー交換修繕 ・蒸気ボイラ制御盤等修繕 ・ヒートポンプ部品交換修繕 ・厨房系統空調機更新修繕 ・排水処理施設ばっ気ブロワーインバータ制御盤交換修繕 ・残留塩素計更新修繕 ・空調機圧縮機交換修繕 等 		一般財源 繰入金 諸収入	-	25,824 20,000

事業	観光案内看板整備事業費	決算額	1,969	
所属	観光誘客課			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>(敦賀きらめき温泉費)</p> <p>【ふるさと応援基金活用事業】</p> <p>敦賀駅東口からの道路の整備に合わせて、敦賀きらめき温泉リラ・ポートへの案内看板整備を行いました。</p> <p>実施内容 施設案内看板 4箇所</p>		一般財源 県支出金 繰入金	-	908 1,061

01 一般会計

21 商工費

(千円)

事業	敦賀港貨物集荷推進事業費	決算額	56,610	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 敦賀港のポートセールス業務を実施した敦賀港国際ターミナル株式会社に対し、補助しました。また、敦賀港からコンテナ貨物等の輸出入を実施した業者に対し、補助しました。</p> <p>事業内容 (1) ポートセールス促進事業補助金 11社 (2) カーボンニュートラルに向けた敦賀港グリーン物流推進事業 ① トライアル支援事業 3社 ② 集荷促進事業 36社 ③ 利用拡大支援事業（荷主） 1社 ④ 利用拡大支援事業（船舶運航者） 23社 (3) 敦賀港内航利用拡大事業補助金</p>			一般財源 繰入金	- 56,610

事業	敦賀港定期航路活性化促進事業費補助金	決算額	4,818	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 敦賀港において、内貿・外貿航路を運航する船社に対し、10月から3月の冬季の取扱貨物量に応じて補助しました。</p> <p>補助対象 敦賀港を発着する定期航路を運航する事業者 補助内容 積載貨物量に応じた補助 補助実績 7社</p>			一般財源 繰入金	- 4,818

事業	人道の港敦賀事業費	決算額	14,467	
所属	人道の港発信室			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 人道の港敦賀ムゼウムの運営による本市の存在感を高めるため、世界各国の関係者等とのネットワーク拡充を図るとともに、国内外への情報発信を通年で実施しました。また、展示内容の更なる充実を図るため、人道の港に関する調査研究等を行うとともに、企画展を3回開催しました。 加えて、ムゼウムでのガイド活動に取り組む高校生をポーランド共和国及びリトアニア共和国へ派遣し、現地関係者等との面談や交流、敦賀に関する情報発信等を行いました。</p>			一般財源 繰入金 諸収入	- 13,777 690

事業	きらめきみなと館改修事業費	決算額	42,238	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 イベントホール用空調機の老朽化及び冷媒ガスの全廃を踏まえ、空調機（1基分）等の取替修繕を実施しました。併せて、電話設備の更新修繕を実施しました。</p> <p>実施内容 空調機取替修繕 電話設備更新修繕</p>			一般財源 繰入金	- 42,238

01 一般会計

24 土木費

(千円)

事業	道路除雪費	決算額	213,017	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
積雪時における円滑な交通を確保するため、道路除雪等を行いました。			一般財源	186,678
実施期間 令和5年11月15日～令和6年3月31日 除雪延長 1,852路線 383.1km 歩道除雪 39路線 42.8km 除排雪出動日数 9日 委託業者 73社 使用除雪機械 173台 除雪機械関係経費 修繕料、賃借料 消雪施設関係経費 管理委託料、電気料等			国庫支出金	26,339

事業	除雪機械購入費補助金	決算額	15,813	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許2,000千円) 【ふるさと応援基金活用事業】 継続的な除雪体制の確保及び強化を図るため、一定の要件を満たす事業者が道路除雪機械を購入する際の費用の一部を補助しました。			一般財源	2,000
対象事業者数 9事業者(うち繰越明許分1事業者) 補助対象機械 ホイールロータ 9台 補助率 購入費の3分の1(補助金額の上限200万円)			繰入金	13,813

事業	道路除雪情報発信事業費	決算額	5,695	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
除雪車に搭載したGPS装置により位置情報や作業時間を収集して除雪作業の進捗状況を確認することができる「除雪業務支援システム」に新たに清算機能を追加し、除雪作業委託料の自動計算を可能としました。			一般財源	5,695
清算管理機能構築業務委託 4,939千円 シガーソケット取付業務委託 73千円 GPS端末23台追加購入 683千円				

事業	道路維持修繕等事業費	決算額	190,792	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 交通の安全を確保するため、道路の維持補修等を行いました。			一般財源	123,487
工事内容 市内全域の道路施設等の維持補修工事、路面清掃、樹木剪定、道路除草等			市債	18,100
			繰入金	49,205

01 一般会計

24 土木費

(千円)

事業	道路改良事業費（補助）	決算額	135,655	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許122,200千円) 歩行者等の安全を確保するため、歩道のバリアフリー化を行いました。			一般財源	145
工事箇所 市道三島港線 (三島町2丁目外1) L=322.7m 市道白銀清水線 (清水町1丁目外1) L=473.9m			国庫支出金	74,610
			市債	60,900

事業	道路改良事業費（単独）	決算額	27,374	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
安全で円滑な通行を確保するため、道路改良工事を行いました。			一般財源	27,374
業務箇所 [測量] 市道谷口2号線外4線 (谷口外3) L=176.0m 市道山泉38号線外1線 (山泉) L=85.0m				
工事箇所 市道松原14号線 (松原) L=28.8m 市道公文名39号線 (公文名) L=84.7m 市道木崎13号線 (木崎) L=57.7m 市道榊林1号線外1線 (榊林) L=3.0m 市道山泉28号線 (山泉) L=19.2m				

事業	道路側溝新設事業費	決算額	60,867	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
老朽化した側溝を新しく整備しました。			一般財源	6,467
業務箇所 [測量] 市道山泉9号線 (山泉) L=180.0m 市道若葉1号線 (若葉町2丁目) L=155.0m 市道野坂39号線外1線 (野坂) L=110.0m 市道ひばりヶ丘9号線 (ひばりヶ丘町) L=270.0m 市道木崎2号線 (木崎) L=70.0m			市債	54,400
工事箇所 市道山泉11号線外1線 (山泉) L=117.0m 市道野坂3号線外1線 (野坂) L=110.1m 市道松原9号線外1線 (松原町) L=84.0m 市道助生野25号線 (萩野町) L=47.5m 市道若葉1号線 (若葉町2丁目) L=153.5m 市道呉竹39号線外1線 (中央町1丁目) L=88.4m 市道167号線 (白銀町) L=16.2m				

事業	消雪施設整備事業費	決算額	106,584	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
冬期間における安定的な車両の通行を確保するため、消雪施設を整備しました。			一般財源	10,584
業務箇所 [単独] 市道中央沓見線 (沓見外) 消雪水源流量調査 3箇所			国庫支出金	60,000
工事箇所 [補助] 市道公文名1号線 (公文名) 送散水管布設 L=401.9m			市債	36,000
[単独] 市道191号線外 漏水修繕 6箇所 市道山4号線 電動弁交換 1式 松島地区外 取水口浚渫 1式				

01 一般会計

24 土木費

(千円)

事業	舗装道新設事業費	決算額	7,521	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
安全で快適な道路環境を保つため、道路舗装の整備を行いました。			一般財源	7,521
工事箇所	市道松原14号線(松原)	L=28.0m		
	市道公文名39号線(公文名)	L=84.7m		
	市道木崎13号線外1(木崎外1)	L=75.2m		

事業	橋りょう診断業務費	決算額	10,692	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
橋りょうの長寿命化及び安全性を確保するため、橋りょう点検、点検データ登録管理を行いました。			一般財源	5,296
点検箇所	松島2号橋(松原町)外31橋	橋りょう点検業務	1式	5,396
管理委託	橋りょう維持管理支援業務	32橋	点検データ登録管理等	1式
			国庫支出金	

事業	橋りょう長寿命化事業費	決算額	53,405	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
老朽化した橋りょうの改修工事を行いました。			一般財源	4,307
工事箇所	椋曲橋(椋曲)	鋼材防食塗装工、断面修復工	1式	28,298
	小畑橋(山)	橋座補修工、伸縮装置設置工、橋面防水工	1式	20,800
			市債	

事業	交通安全施設設置事業費	決算額	17,267	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
道路交通の安全等を確保するため、道路区画線、道路案内標識及び防護柵等を設置しました。			一般財源	15,054
工事内容、工事箇所及び事業費			県支出金	2,213
道路区画線設置	市内一円	7,205千円		
道路反射鏡設置	市内一円	1,648千円		
防護柵設置	皆々木外2	3,676千円		
道路案内標識設置	市内一円	4,738千円		

01 一般会計

24 土木費

(千円)

事業	河川改良事業費（単独）	決算額	4,290	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 水害を防止・抑制するため、河川の測量、設計を行いました。 業務箇所 普通河川助高川（御名） 測量、詳細設計 L=60.0m			一般財源	290
			市債	1,600
			繰入金	2,400

事業	砂防指定地申請事業費	決算額	1,854	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許484千円) 【ふるさと応援基金活用事業】 砂防指定地の指定に必要な申請図書を作成しました。 業務箇所 鳩原地区 綿櫛谷川流域 横浜地区 大毛谷川支川流域 瀬河内地区 木の芽川支川流域			一般財源	242
			国庫支出金	927
			繰入金	685

事業	敦賀港多目的クレーン整備事業費負担金	決算額	140,000	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 福井県が実施する敦賀港多目的クレーン更新に係る費用の一部を負担しました。 施工箇所 敦賀港鞠山北地区 事業期間 令和5年度から令和7年度 負担割合 20%			一般財源	-
			繰入金	140,000

事業	みなと賑わい推進事業費	決算額	12,647	
所属	観光誘客課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 クルーズ客船の誘致活動及び寄港時の歓迎イベントを行うことにより、敦賀港の賑わい創出や乗船客の市街地への誘導等を図りました。 寄港実績 2件（飛鳥Ⅱ（令和5年5月20日（土））、 ダイヤモンド・プリンセス（令和5年10月18日（水））） 船社訪問 3件			一般財源	-
			繰入金	12,647

01 一般会計

24 土木費

(千円)

事業	日本丸寄港関係経費	決算額	4,799	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀港の振興及び利用拡大を図るため、練習帆船「日本丸」の寄港及び一般公開を実施しました。 寄港日 令和5年8月17日から20日 一般公開実施日 令和5年8月19日、20日 乗船見学者数 3,905人			一般財源	4,799

事業	景観形成推進事業費	決算額	5,478	
所属	まちづくり推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
景観形成推進地区内の土地活用の促進を図るため、市有地に残存する老朽建築物の解体工事及び舗装を行いました。 工事内容 ・博物館通り住宅解体撤去工事 4,708千円 木造2階建(瓦葺) 延面積144.2㎡ コンクリートブロック造平屋倉庫 延面積12.8㎡ ・博物館通り隣接地舗装新設工事 770千円 アスファルト舗装 130㎡			一般財源	5,478

事業	立地適正化計画改定事業費	決算額	5,601	
所属	まちづくり推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
(繰越明許) 平成31年3月に策定した立地適正化計画について、都市再生特別措置法の改正を受けて防災指針を検討するとともに、計画の中間評価を行うために資料作成を行いました。 業務内容 ・防災指針の検討 ・立地適正化計画の見直し検討			一般財源	2,801
			国庫支出金	2,800

事業	用途地域等見直し事業費	決算額	9,570	
所属	まちづくり推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
(繰越明許) 令和3年7月に策定した「敦賀市都市計画マスタープラン」に基づき、秩序ある土地活用の促進と適切な土地利用の規制・誘導を図るため、用途地域等の見直しを行うための資料作成を行いました。 【用途地域の面積】 都市計画区域 6,499ha 用途地域 1,673ha (都市計画区域内の約26%) 【業務内容】 ・前年度の調査結果を踏まえた用途地域見直しを要する地区の把握 ・関係機関との協議を踏まえた都市計画決定図書の作成			一般財源	9,570

01 一般会計

24 土木費

(千円)

事業	都市再生整備計画事業効果調査費	決算額	2,750	
所属	まちづくり推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
令和5年度をもって最終年度を迎えた現都市再生整備計画（敦賀市中心拠点地区）の各事業について、その効果や目標の達成状況等を検証するために資料作成を行いました。			一般財源	1,375
計画概要 計画名 敦賀市中心拠点地区 計画期間 令和元年度～令和5年度			国庫支出金	1,375

事業	第2環状道路整備促進事業費	決算額	31,963	
所属	まちづくり推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 敦賀第2環状道路のうち、市道171号線JR線アンダーパス部整備の事業化に向けて、現況測量やJR線アンダーパス部の概略設計等を行いました。			一般財源	-
業務内容 JR線アンダーパス部概略設計等 1式			繰入金	31,963
業務区間 国道8号 木ノ芽橋南交差点付近（東洋町） ～市道171号線（株）日本ピーエス付近（若泉町）				

事業	駐車場案内看板等整備事業費	決算額	31,822	
所属	交通政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 北陸新幹線敦賀開業に向け、敦賀駅周辺の利便性の向上を図るため、市営駐車場の案内看板等を整備しました。			一般財源	-
工事内容 敦賀駅周辺駐車場満空表示・誘導看板等設置工事			繰入金	31,822

事業	下水路浸水対策事業費	決算額	6,000	
所属	下水道課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 当該地区の内水被害を防除するため、排水用ポンプを下水路に設置しました。			一般財源	1,200
工事内容 布田地区下水路ポンプ設置工事 1式			繰入金	4,800

01 一般会計

24 土木費

(千円)

事業	都市公園長寿命化計画策定事業費	決算額	11,100	
所属	まちづくり推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 都市公園施設の安全性向上及び効率的な維持管理の実現を目的とした長寿命化計画を策定しました。</p> <p>業務内容 ・敦賀市都市公園長寿命化計画策定業務 街区公園等 N=34箇所 近隣公園 N= 3箇所 総合公園 N= 2箇所</p>			一般財源	-
			国庫支出金	5,550
			繰入金	5,550

事業	北陸新幹線駅周辺施設整備事業費	決算額	1,239,537	
所属	交通政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>(決算額のうち繰越明許300,930千円) (決算額のうち通次繰越645,319千円) 北陸新幹線敦賀開業に向け、新幹線駅前広場等の整備を行いました。</p> <p>事業内容 ・新幹線駅前広場整備業務委託(工事) ・新幹線駅前広場都市施設整備業務委託(工事) ・新幹線駅前広場キャノピー新設工事 ・新幹線駅前広場整備工事 外</p>			一般財源	29,225
			国庫支出金	460,182
			県支出金	132,617
			市債	173,300
			繰入金	37,927
			諸収入	406,286

事業	北陸新幹線整備促進事業費	決算額	9,189	
所属	交通政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>北陸新幹線敦賀開業に伴い、これまでご尽力いただいた市内各種団体等関係者の方々と開業の実現を祝うため、同盟会が主催する祝賀会実施に係る経費を支出しました。</p> <p>実施主体 北陸新幹線敦賀開業促進期成同盟会 実施日 令和6年3月23日</p>			一般財源	9,189

事業	北陸新幹線建設事業費負担金	決算額	114,460	
所属	交通政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>(決算額のうち繰越明許107,461千円) 北陸新幹線の本工事費及び附帯工事費等に係る市負担金を支出しました。</p>			一般財源	11,560
			市債	102,900

01 一般会計

24 土木費

(千円)

事業	北陸新幹線敦賀開業対策関係経費	決算額	13,334	
所属	交通政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 北陸新幹線敦賀開業に向け、駅舎・車両基地の施設見学会等を実施しました。 また、敦賀駅の東西を結ぶ連絡バスの利用状況調査を行いました。</p> <p>見学会実施日 車両基地見学会 令和5年7月2日、23日（参加人数 両日合計400名） 駅舎見学会 令和5年7月30日、8月6日（参加人数 両日合計600名） 試験車両歓迎セレモニー 令和5年10月1日（参加人数 500名）</p> <p>連絡バス利用状況調査（債務負担行為） 令和5年度実績 令和6年3月16日から令和6年3月31日までの全日</p>			一般財源	2,897
			繰入金	10,437

事業	敦賀駅東口駅前広場等管理費	決算額	1,523	
所属	交通政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>令和6年3月16日に供用開始した敦賀駅東口駅前広場及び敦賀駅東口駐車場の施設管理を行いました。</p> <p>主な業務内容 ・駅前広場降車場等管理業務 ・駅前広場他清掃管理業務 ・駐車場ゲート設備保守管理業務</p>			一般財源	605
			使用料手数料	918

事業	北陸新幹線関連公共施設等整備事業費	決算額	101,132	
所属	交通政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>(決算額のうち繰越明許44,184千円) 北陸新幹線沿線集落において、円滑な事業推進及び早期の工事完成を達成するため、各集落を支援することを目的とした整備を行いました。</p> <p>事業内容 ・準用河川越坂川河川改修工事 ・市道越坂1号線道路改良工事 ・普通河川藤の川河川改修工事 ・余座地区用水路改修工事 ・市道171号線道路改良工事 外</p>			一般財源	41,416
			県支出金	50,516
			市債	9,200

事業	定住促進住宅改修等支援事業費	決算額	3,600	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>本市への定住を促進するため、リフォーム工事、住宅取得又は建替工事に要する費用の一部を補助しました。</p> <p>新婚・子育て世帯と移住者への住まい支援事業 ・リフォーム工事補助 3件 ・住宅取得補助 5件 ・建替工事補助 1件</p>			一般財源	990
			国庫支出金	1,620
			県支出金	990

01 一般会計

24 土木費

(千円)

事業	木造住宅耐震化促進事業費	決算額	10,204	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告		財源内訳		
木造住宅耐震化の促進を図るため、木造住宅耐震診断士の派遣や耐震改修費の補助を行いました。		一般財源	2,599	
木造住宅耐震診断士派遣等業務委託料 対象件数 12戸		国庫支出金	5,007	
木造住宅耐震改修促進事業補助金 対象件数 7戸		県支出金	2,598	

事業	空き家等対策事業費	決算額	12,253	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告		財源内訳		
空き家対策の促進を図るため、空き家に関する情報を掲載した空き家情報ウェブサイトを作成しました。また、市内の空き家の状況と老朽度及び活用の可能性を把握するため、実態調査を実施するとともに、空き家所有者へのアンケートを実施しました。		一般財源	4,343	
さらに、空き家相談会の実施や老朽化した危険な空き家の解体費用の一部補助等を行いました。		国庫支出金	5,937	
空き家相談会派遣専門家謝礼(相談会8/5、相談件数10件)		県支出金	1,973	
空き家所有者アンケート郵便料(対象者670人、回答率55.4%)				
空き家情報ウェブサイト制作業務委託料(R6.4/1~開設)				
令和5年度空き家等実態調査業務委託料(調査期間10/18~2/6)				
空き家・空き地情報バンク成約奨励金 対象件数 5件				
空き家家財道具等処分補助金 対象件数 5件				
空き家適正管理促進事業補助金 対象件数 2件				
老朽危険空き家等除却支援事業補助金 対象件数 12件				

事業	居住支援協議会活動支援事業費	決算額	290	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告		財源内訳		
住宅確保要配慮者(低額所得者、高齢者、障がい者、子育て世帯等)の賃貸住宅入居促進のため、「住宅確保要配慮者居住支援協議会」を設立するにあたり、設立準備会を開催し、同協議会の設立方法や運営方法を検討しました。		一般財源	-	
居住支援協議会設立準備会		国庫支出金	290	
開催概要				
第1回 令和5年 8月 4日 参加者数 17人				
第2回 令和5年11月29日 参加者数 15人				
第3回 令和6年 1月26日 参加者数 16人				

事業	市営住宅補修事業費	決算額	20,310	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告		財源内訳		
敦賀市公営住宅等長寿命化計画に基づく市営住宅の修繕工事により、住環境の整備充実を図りました。		一般財源	-	
修繕料		使用料手数料	20,310	
令和5年度市営住宅量水器取替修繕				
令和5年度和久野住宅電気温水器取替修繕その1				
令和5年度和久野住宅電気温水器取替修繕その2				
令和5年度中耐住宅非常照明器具取替修繕				
工 事 令和5年度市営住宅外灯等取替工事				

01 一般会計

24 土木費

(千円)

事業	市営住宅改修事業費	決算額	441,989	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀市公営住宅等長寿命化計画に基づく市営住宅の改修工事等により、住環境の整備充実を図りました。			一般財源	-
工 事 三楽園住宅3号棟屋上防水改修工事、4号棟耐震補強工事、6号棟耐震補強工事、7・8号棟給水配管改修工事、11号棟宅内給水配管改修工事、12号棟外壁改修等工事、桜ヶ丘住宅5号棟外壁改修等工事、清水住宅1号棟外壁改修等工事、新津内住宅2号棟屋上防水改修工事、5号棟エレベーター新設工事、5号棟ガス主管取替工事、三島住宅1号棟外壁改修等工事、開住宅2号棟屋上防水改修工事、令和5年度市営住宅浴室給湯設備工事			国庫支出金	178,035
委 託 東洋住宅1号棟耐震補強工事設計委託業務、3号棟耐震補強工事設計委託業務、子育て世帯向け住宅改修工事設計委託業務			市債	263,400
需用費 和久野住宅5号棟エレベーター地震時管制運転装置等取付修繕			使用料手数料	554
役務費 和久野住宅6号棟エレベーター戸開走行保護装置等取付修繕 新津内住宅5号棟エレベーター新設工事に伴う申請手数料				

事業	市営住宅解体整備事業費	決算額	6,490	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
老朽化した市営住宅の解体や住宅の移転促進を行うことにより、安心で安全な居住環境の整備を図りました。			一般財源	6,490
解体工事 ・解体箇所 桜ヶ丘住宅1棟6戸				
移転補償金 ・三楽園住宅 1件 ・角鹿住宅 1件 ・桜ヶ丘住宅 1件 ・松栄住宅 2件 計 5件				

01 一般会計

30 教育費

(千円)

事業	児童生徒の重大事案調査委員会運営費	決算額	869
所属	学校教育課		
事業の成果報告		財源内訳	
市内中学校で発生した重大事案について、専門的知識を有する委員で組織する調査委員会を設置し、調査を行いました。		一般財源	869
<p>児童生徒の重大事案調査委員会 委員数 5人（教育、法律、医療、心理、福祉の学識経験者） 開催実績 6回</p> <p>費用内訳 報酬 232,500円（条例に定めのある委員等報酬） 報償費 385,500円（役職加算、学識経験者加算） 旅費 98,241円（会議参加等の交通費） 役務費 153,116円（調査聞き取り内容の文字起こしにかかる筆耕翻訳料）</p>			

事業	「知・徳・体」充実事業費	決算額	1,153
所属	学校教育課		
事業の成果報告		財源内訳	
幼児教育から中学校修了までの学びのつながりを意識した「敦賀市『知・徳・体』令和プラン」や教育行政の具体的な施策を定めた「敦賀市教育振興基本計画」等に基づき、子どもたちの社会性を育み、学力向上とそれに必要な教職員の資質向上に取り組みました。		一般財源	1,153
<p>研修会講師謝礼 45,400円 敦賀市「知・徳・体」令和プラン改訂版 238,700円 先生のためのワークブック印刷 250,800円 家庭学習ガイド印刷 420,640円 保幼小連携推進のためのバス借上料 180,400円 小規模特認校チラシ 11,000円 その他消耗品 5,800円</p>			

事業	働き方改善推進事業費	決算額	9,682
所属	学校教育課		
事業の成果報告		財源内訳	
教員の業務負担を軽減するため、授業や実験に使用する教材等の準備、資料等の印刷など細かな業務を支援する学校運営支援員を配置しました。		一般財源	3,060
また、部活動面での教員の負担軽減を図るため、単独で部活動の指導や引率ができる部活動指導員を配置しました。		県支出金	6,622
さらに、休日の部活動の段階的な地域移行に向けて、各競技団体に休日の部活動の一部を委託しました。			
<p>配置人数 学校運営支援員 38人 部活動指導員 6人 地域部活動推進事業委託 6団体（運動部5、文化部1）</p>			

事業	地域教育コミュニティ推進事業費	決算額	7,276
所属	学校教育課		
事業の成果報告		財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 「生きる力」の育成を基本とし、特色ある教育、特色ある学校づくりを推進するため、学校が地域や家庭と連携し、互いに教育力や情報を提供し合い、一体となって教育力の向上を図りました。		一般財源	-
		繰入金	7,276
<p>地域教育コミュニティ推進研究事業 4,791,811円（15団体） 中学生の社会体験活動事業 207,438円（全中学2年生） 小中接続研究推進事業 1,455,821円（全中学校区） 学力向上推進事業 820,637円（4団体）</p>			

01 一般会計

30 教育費

(千円)

事業	スクールバス運行費	決算額	64,438
所属	学校教育課		
事業の成果報告		財源内訳	
スクールバス等を運行し、遠距離通学者の安全確保と保護者の経費負担の軽減を図りました。 運行実績 角鹿小学校 (東浦地区 22人、東郷地区 86人) 松原小学校 (西浦地区 10人) 中郷小学校 (西愛発地区 4人、東愛発地区 7人、中郷地区 5人) 気比中学校 (西愛発地区 7人、東愛発地区 4人、中郷地区 1人) 角鹿中学校 (東浦地区 15人、東郷地区 3人) 松陵中学校 (西浦地区 10人) 計 174人 (小学校 134人、中学校 40人)		一般財源 60,433 国庫支出金 4,005	

事業	ソーシャルワーカー配置事業費	決算額	2,828
所属	学校教育課		
事業の成果報告		財源内訳	
様々な環境的要因により学校生活に不適應を起こしている児童・生徒及び保護者との関わりを持ち、環境の改善を図るため、スクールソーシャルワーカーを配置し、関係機関との連携を行いました。 配置人数 2人 訪問回数 (延べ) 296回 (市内各小中学校等)		一般財源 20 県支出金 2,808	

事業	ふるさとの魅力発信推進事業費	決算額	800
所属	学校教育課		
事業の成果報告		財源内訳	
事前学習や校外学習を通して、ふるさとの歴史や魅力を学び、地域の魅力を発信する各小中学校のCMの作成事業に対して補助を行いました。 補助額 799,809円 (市1/2、県1/2) 実施校 4校 (粟野小学校、粟野南小学校、黒河小学校、粟野中学校)		一般財源 400 県支出金 400	

事業	リーディングDXスクール事業費	決算額	526
所属	学校教育課		
事業の成果報告		財源内訳	
1人1台端末とクラウド環境を活用した効果的な教育実践の創出・モデル化に取り組む国のリーディングDXスクール事業の拠点校に市内小中学校 (敦賀南小学校、中郷小学校、気比中学校) が指定されたことから、ICTを活用した効果的な教育実践例を創出するための各学校の取り組みを支援しました。 実施内容 外部有識者による講演 (令和5年8月17日開催 教職員245名参加) 先進校視察 (愛知県春日井市立小中学校へ教職員38名が視察) 公開授業 (指定校3校にて開催) 費用内訳 旅費 459,540円 (先進地視察旅費) 需用費 66,610円 (参考図書購入費、消耗品費)		一般財源 - 諸収入 526	

01 一般会計

30 教育費

(千円)

事業	教育・文化振興基金積立金	決算額	600,361	
所属	教育総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 教育の充実及び文化の振興のため設置している教育・文化振興基金へ積立を行いました。			一般財源	-
教育・文化振興基金残高			財産収入	161
令和4年度末残高 868,155,551円			寄附金	200
利子積立金 160,795円			繰入金	600,000
元金積立金 600,200,000円				
取崩額 43,252,000円				
令和5年度末残高 1,425,264,346円				
(下水道事業会計貸付金 300,000,000円を含む)				

事業	教育相談支援事業費	決算額	4,974	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
保護者や学校等関係機関と連携を図りながら、不登校・いじめなど児童・生徒の抱える問題を総合的に解決し、学校復帰を支援するため、ハートフル・スクールにスクールカウンセラー、教育相談支援員を配置しました。			一般財源	4,974
スクールカウンセラー 1人 (月3~4回)				
教育相談支援員 2人 (月曜日から金曜日まで)				

事業	学校給食材料費	決算額	182,831	
所属	学校給食センター			
事業の成果報告			財源内訳	
安全安心で魅力ある学校給食を児童生徒に提供するために、品質が確保された食材を購入しました。			一般財源	4,363
食数 【小学校】 459,537食			国庫支出金	25,491
【中学校】 248,183食			県支出金	19
【幼稚園】 2,209食			諸収入	152,958
【調理委託業者】 200食 合計 710,129食 (米飯食数を含む。)				
対象校 【小学校】 敦賀西、角鹿、中央、中郷、粟野 (米飯のみ) 敦賀南、粟野南				
【中学校】 角鹿、粟野 (米飯のみ) 気比、松陵				
【幼稚園】 敦賀北				

事業	給食センター建設事業費	決算額	895	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
新たな学校給食センターの整備にあたり、元成新小学校校舎等のアスベスト事前調査業務を行いました。			一般財源	895
元成新小学校アスベスト事前調査業務 (校舎・体育館・プール) 895,400円				

01 一般会計

30 教育費

(千円)

事業	給食センター建設基本計画策定事業費	決算額	5,473	
所属	学校教育課			
事業の成果報告		財源内訳		
【ふるさと応援基金活用事業】 新たな学校給食センターの整備にあたり、設計業者及び厨房事業者との事業組織体を対象とした公募型プロポーザルを実施し、基本計画策定支援業務を委託しました。		一般財源 繰入金		515 4,958
<ul style="list-style-type: none"> ・プロポーザル審査委員会関係経費 28,120円 ・基本計画策定支援委託業務 5,445,000円 				

事業	校舎等改良及び補修事業費	決算額	3,476	
所属	教育総務課			
事業の成果報告		財源内訳		
【ふるさと応援基金活用事業】 各小学校の校舎内外の改修等を行いました。		一般財源 繰入金		550 2,926
<ul style="list-style-type: none"> アスベスト分析調査委託 550,000円 黒河小学校普通教室床塗装改修工事 1,683,000円 敦賀西小学校体育館玄関前コンクリート塀撤去等工事 1,243,000円 				

事業	小学校校舎等改修事業費	決算額	23,697	
所属	教育総務課			
事業の成果報告		財源内訳		
(繰越明許) 各小学校体育館照明のLED化を行いました。		一般財源 国庫支出金 市債		22 7,975 15,700
<ul style="list-style-type: none"> 松原小学校体育館照明器具取替修繕(LED化) 8,569,000円 沓見小学校体育館照明器具取替修繕(LED化) 5,060,000円 粟野南小学校体育館照明器具取替修繕(LED化) 5,126,000円 黒河小学校体育館照明器具取替修繕(LED化) 4,942,300円 				

事業	小学校給排水設備改修事業費	決算額	48,516	
所属	教育総務課			
事業の成果報告		財源内訳		
(繰越明許) 東浦小学校のトイレ改修(洋式化・ドライ化等)を行いました。		一般財源 国庫支出金 市債		15,918 10,998 21,600
<ul style="list-style-type: none"> 東浦小学校便所改修建築工事 33,780,718円 東浦小学校便所改修機械工事 14,735,172円 				

01 一般会計

30 教育費

(千円)

事業	学校給食物価高騰対策事業費	決算額	12,433	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
(小学校費) 物価高騰による学校給食実施への影響に対し、学校給食の質を維持するため、自校給食校の食材費の増額相当分を市が負担しました。 対象人数 1,299人 対象校 自校給食校 【小学校】敦賀南、松原、沓見、東浦、粟野南、黒河			一般財源	846
			国庫支出金	11,587

事業	学校支援員配置事業費	決算額	39,086	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
(小学校費) 児童の教育環境を充実させるため、学習活動や日常生活において学級担任等と連携しながら支援を行う各支援員を配置しました。 また、小学3~6年生を対象に小学校外国語活動支援員による外国語活動を実施しました。 配置人数 学校支援員 16人 学校図書館支援員 10人 小学校外国語活動支援員 10人			一般財源	39,086

事業	学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業費	決算額	9,020	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
ICTを活用した教育を推進するため、市内全小学校の体育館に学習用端末等で利用する無線LAN環境を整備しました。 対象校 小学校11校			一般財源	220
			市債	8,800

事業	要保護、準要保護児童就学援助費	決算額	27,349	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
(小学校費) 経済的理由により就学困難な児童の保護者に対し学用品費等の補助を行い、義務教育の円滑な実施を図りました。 対象者 経済的理由により就学困難な児童の保護者 援助費の種類 学用品費、新入学生用品費、通学用品費、学校給食費、修学旅行費、校外活動費、医療費 支給方法 年3回、各長期休業前に口座振込または校長を經由し現金支給 認定児童数 373人(被災児童を含む)			一般財源	27,319
			国庫支出金	30

01 一般会計

30 教育費

(千円)

事業	小中一貫校整備事業費	決算額	98,896	
所属	教育総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち通次繰越9,913千円) 【ふるさと応援基金活用事業】 角鹿小中学校のサブグラウンド等整備工事を行いました。また同工事の完了をもって、角鹿小中学校整備事業における全ての工事が完了したことから、総合落成式を開催しました。			一般財源	3,019
			国庫支出金	8,217
			市債	78,500
			繰入金	9,160
サブグラウンド等整備工事 98,590,800円 総合落成式設営業務委託 304,920円				

事業	中学校校舎等改修事業費	決算額	8,550	
所属	教育総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
(繰越明許) 角鹿中学校メインアリーナ照明のLED化を行いました。			一般財源	72
角鹿中学校メインアリーナ照明器具取替修繕(LED化) 8,550,300円			国庫支出金	2,878
			市債	5,600

事業	中学校給排水設備改修事業費	決算額	83,924	
所属	教育総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
(繰越明許) 東浦中学校・粟野中学校のトイレ改修(洋式化・ドライ化等)を行いました。			一般財源	23,160
東浦中学校便所改修建築工事 23,419,282円 東浦中学校便所改修機械工事 11,114,828円 粟野中学校便所改修建築工事 29,810,000円 粟野中学校便所改修機械工事 19,580,000円			国庫支出金	20,464
			市債	40,300

事業	学校給食物価高騰対策事業費	決算額	9,544	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
(中学校費) 物価高騰による学校給食実施への影響に対し、学校給食の質を維持するため、自校給食校の食材費の増額相当分を市が負担しました。			一般財源	656
対象人数 841人 対象校 自校給食校 【中学校】気比、松陵、東浦			国庫支出金	8,888

01 一般会計

30 教育費

(千円)

事業	学校支援員配置事業費	決算額	19,806	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>(中学校費) 生徒の教育環境を充実させるため、学習活動や日常生活において学級担任等と連携しながら支援を行う各支援員を配置しました。</p> <p>配置人数 学校支援員 6人 学校図書館支援員 4人 学級復帰支援員 1人 小中一貫学校支援員 2人</p>			一般財源	19,806

事業	要保護、準要保護生徒就学援助費	決算額	22,569	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>(中学校費) 経済的理由により就学困難な生徒の保護者に対し学用品費等の補助を行い、義務教育の円滑な実施を図りました。</p> <p>対象者 経済的理由により就学困難な生徒の保護者 援助費の種類 学用品費、新入学学用品費、通学用品費、学校給食費、修学旅行費、校外活動費、医療費 支給方法 年3回、各長期休業前に口座振込または校長を経由し現金支給 認定生徒数 188人</p>			一般財源	22,569

事業	一時預かり等事業費	決算額	6,448	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>仕事と子育ての両立を支援するため、一時預かり等の地域子ども・子育て支援事業を行いました。 また、幼児教育無償化に伴い、施設等利用費（無償化給付分）を保護者に支払いました。</p> <p>実施施設 教賀教会幼稚園、早翠幼稚園、第二早翠幼稚園 一時預かり事業 年間利用児童数 9,693人 施設等利用費支給事業 対象者数 339人</p>			一般財源	2,454
			国庫支出金	2,128
			県支出金	1,866

事業	私立認定こども園物価高騰対策事業費	決算額	1,660	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>物価高騰による食材費、電気料金の増加について、私立認定こども園に対し、経営の安定化を図るため、支援金を交付しました。</p> <p>支給対象 幼保連携型認定こども園 1園</p>			一般財源	2
			国庫支出金	829
			県支出金	829

01 一般会計

30 教育費

(千円)

事業	未就園児定期預かり事業費補助金	決算額	6,326	
所属	学校教育課			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>定員に空きのある認定こども園において、地域の保育施設に通所していない未就園児を定期的に預かることで、他児との関わりによる子どもたちの発達を促し、よりよい成育環境を確保できるよう支援しました。</p> <p>対象施設 第二早翠幼稚園 対象期間 令和5年8月～令和6年3月</p>		一般財源	-	
		国庫支出金	5,693	
		県支出金	633	

事業	公立大学法人施設整備費補助金	決算額	23,890	
所属	政策推進課			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 大学法人の経年劣化した施設等の改修及び更新に対して補助を行いました。</p> <p>補助内容 アスファルト及びインターロッキング改修等、各教室の机の更新</p>		一般財源	-	
		繰入金	23,890	

事業	高等教育修学支援事業費補助金	決算額	11,040	
所属	政策推進課			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 大学等における修学の支援に関する法律に基づき、低所得者世帯等の学生の大学進学にかかる入学料及び授業料を減免し、その費用を大学法人に対して補助しました。</p> <p>支援者数 24名</p>		一般財源	-	
		繰入金	11,040	

事業	放課後地域子ども教室推進事業費	決算額	929	
所属	公民館			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>小学校の全児童を対象に、安全安心な活動場所を確保し、家庭・学校・地域が一体となつて、児童に学習や様々な体験、交流活動の機会を提供するために放課後地域子ども教室を開催しました。</p> <p>実績 延べ1,684人(199回)</p>		一般財源	629	
		県支出金	295	
		諸収入	5	

01 一般会計

30 教育費

(千円)

事業	図書購入費	決算額	13,000
所属	図書館		
事業の成果報告		財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 市民の要望・リクエストに応え、あらゆる分野の資料や情報を収集し、蔵書の充実に努めました。		一般財源 繰入金	- 13,000
購入図書	郷土記 32冊 総記 116冊 哲学 156冊 歴史 421冊 社会科学 642冊 自然科学 444冊	技術 379冊 産業 165冊 芸術 297冊 言語 93冊 文学 1,494冊 児童書 2,495冊	
	購入図書 合計 6,734冊		

事業	ブックスタート事業費	決算額	791
所属	図書館		
事業の成果報告		財源内訳	
7ヶ月児の親子に、ブックスタートバック（絵本2冊、トートバッグ等）の配布を通じて、絵本の読み聞かせの方法等をアドバイスし、絵本を通してふれあうことの大切さを伝えました。		一般財源	791
実施回数	図書館 12回 粟野子育て支援センター 12回 合計 24回		
参加人数	図書館 190人 粟野子育て支援センター 146人 合計 336人		
参加率	87%（対象者数 385人）		

事業	文化芸術企画支援事業費	決算額	3,672
所属	文化振興課		
事業の成果報告		財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 舞台芸術文化の振興と向上のため、演劇や音楽、伝統芸能などの舞台芸術事業を自主的に企画・実施する団体を公募し、支援しました。		一般財源 繰入金	- 3,672
文化芸術事業企画審査委員会 謝礼金	39,000円		
団体補助金			
・市民音楽会2023in敦賀			
・きずな夢コンサートⅢ	1,000,000円		
・ブルーメンコア40周年記念コンサート	510,000円		
・新内演奏会	1,500,000円		
・ジュニア吹奏楽友好都市交流コンサート	623,000円		

事業	つるが芭蕉紀行開催事業費	決算額	1,700
所属	文化振興課		
事業の成果報告		財源内訳	
「杖指きの地 敦賀」を広くPRし、俳句を通して文化振興を図るため、敦賀俳句作家協会が主催する「奥の細道つるが芭蕉紀行全国俳句大会」事業に補助しました。		一般財源	1,700
第20回全国俳句大会			
事前投句募集及び当日大会（＝吟行会、講演会、当日投句）			
当日大会開催日	令和5年10月29日		
投句数	事前投句 718句（225名） 当日投句 93句（47名） こどもの部 2,046句（1,984名）		

01 一般会計

30 教育費

(千円)

事業	柴田氏庭園管理運営費	決算額	10,661	
所属	文化振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>名勝柴田氏庭園の公開及び管理運営に関する設備を整備するとともに、10月1日にオープニングセレモニーを実施し、一般公開を開始しました。</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・案内看板製作設置 ・柴田氏庭園植栽管理委託（庭園主要部） ・柴田氏庭園オープニングセレモニー開催 ・柴田氏庭園管理及び建物公開活用管理委託先 柴田氏庭園を守る会 委託期間 令和5年10月1日～令和6年3月31日 ・柴田氏庭園保全整備委員会の開催（2回） 			一般財源	10,457
			使用料手数料	204

事業	文化財保存活用地域計画策定事業費	決算額	4,828																
所属	文化振興課																		
事業の成果報告			財源内訳																
<p>文化財保存活用地域計画を策定するため、各種調査、協議会等を実施しました。</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保存活用地域計画策定協議会の開催 2回 ・計画策定のための情報整理 ・地域ワークショップの開催 8回（南地区、西地区、松原・西浦地区、東浦地区、東郷地区、中郷地区、愛発地区、粟野地区） <p>事業費内訳</p> <table> <tr> <td>報酬</td> <td>691千円</td> <td>（パートタイム会計年度任用職員報酬）</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>98千円</td> <td>（協議会委員報償費）</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>22千円</td> <td>（協議会出席委員旅費）</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>2千円</td> <td>（会議用消耗品等）</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>4,015千円</td> <td>（地域計画策定支援業務委託）</td> </tr> </table>			報酬	691千円	（パートタイム会計年度任用職員報酬）	報償費	98千円	（協議会委員報償費）	旅費	22千円	（協議会出席委員旅費）	需用費	2千円	（会議用消耗品等）	委託料	4,015千円	（地域計画策定支援業務委託）	一般財源	2
報酬	691千円	（パートタイム会計年度任用職員報酬）																	
報償費	98千円	（協議会委員報償費）																	
旅費	22千円	（協議会出席委員旅費）																	
需用費	2千円	（会議用消耗品等）																	
委託料	4,015千円	（地域計画策定支援業務委託）																	
			国庫支出金	4,826															

事業	史跡武田耕雲斎等墓活用整備事業費	決算額	123,413	
所属	文化振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>（決算額のうち繰越明許65,614千円）</p> <p>【ふるさと応援基金活用事業】</p> <p>国指定史跡「武田耕雲斎等墓」の保全及び教育・観光への活用を図るため、各種の整備を行いました。</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水戸烈士記念館（旧緋蔵）の移築復原工事（繰越明許分） ・史跡武田耕雲斎等墓保存整備委員会の開催 2回 ・史跡ガイダンス施設新築工事 ・史跡ガイダンス施設に設置する解説パネル製作 ・水戸烈士記念館（旧緋蔵）に設置する展示ケース、パネル製作 ・駐車場整備工事の実施設計 			一般財源	12,641
			国庫支出金	21,632
			県支出金	3,250
			市債	79,100
			繰入金	6,790

事業	西福寺文化財保存修理事業費補助金	決算額	47,317	
所属	文化振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】</p> <p>西福寺が実施する文化財建造物（御影堂・庫裡・玄関）の保存修理事業を支援しました。</p> <p>補助事業者 宗教法人 西福寺</p> <p>令和5年度事業内容（15年事業の2年目）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・御影堂仮設覆屋設置工事 ・設計監理業務委託 ・修理事業内容紹介リーフレット作成 <p>補助額 47,317千円 ※国宝重要文化財等保存・活用事業費国庫補助金の随伴補助</p>			一般財源	612
			繰入金	46,705

01 一般会計

30 教育費

(千円)

事業	食文化ストーリー創出・発信事業費	決算額	3,263	
所属	文化振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀の「おぼろ昆布」に焦点をあてて、その文化財的価値を調査し、その概要をまとめた報告書を作成しました。 事業内容 ・おぼろ昆布加工技術に関する調査・研究（龍谷大学との共同研究） ・令和5年度までの調査報告書の作成 事業費内訳 需用費 582千円（調査用消耗品費、報告書印刷費） 委託料 2,681千円（調査研究委託料）			一般財源	3,263

事業	プラザ萬象改修事業費	決算額	39,831	
所属	プラザ萬象			
事業の成果報告			財源内訳	
（決算額のうち繰越明許13,420千円） 【ふるさと応援基金活用事業】 プラザ萬象において、経年劣化により老朽化した外壁東面の改修及び各所トイレの改修を行いました。また、舞台システムスプリンクラー設備のポンプユニット等の取替修繕を行いました。 修繕内容 東面外壁改修工事 17,017千円 各所トイレ洋式化等修繕 4,818千円 ・和便器を洋便器に変更（7基） ・既設の洋便器を温水洗浄暖房便座に取替（4基） ・ベビーチェア、おむつ交換台を設置（各1台） 舞台システムスプリンクラー設備ポンプ等取替修繕 13,420千円 ・ポンプユニット取替及び補助加圧ポンプ設置 ・ポンプ運転信号通報設備設置			一般財源	10,772
			県支出金	159
			市債	25,200
			繰入金	3,700

事業	みなとつるが山車会館魅力向上事業費	決算額	24,040	
所属	みなとつるが山車会館			
事業の成果報告			財源内訳	
（決算額のうち繰越明許3,080千円） 【ふるさと応援基金活用事業】 山車の魅力を広く発信するため、施設整備等を継続して実施しました。また、新幹線開業に合わせてリニューアル記念行事を開催し広報宣伝を行いました。 【事業内容】 ・スクリーンシアター映像制作 ・玄関、ロビーイメージアップ ・山車会館広報事業 ・リニューアル記念行事開催 ・敦賀の祭り映像制作（繰越明許分含む） ・館内解説多言語化 ・山車、甲冑PRブックレット作成			一般財源	2,200
			県支出金	12,019
			繰入金	9,821

事業	西公民館建設事業費	決算額	1,706	
所属	生涯学習課			
事業の成果報告			財源内訳	
建設から44年が経過し、老朽化が進む西公民館の移転新築に向けて、移転先となる市立敦賀病院駐車場の現況測量及び代替駐車場の用地測量を行いました。 測量箇所 現況測量 西公民館移転先用地 松栄町地係 10筆 約3,178.72㎡ 用地測量 病院代替駐車場用地 三島町地係 5筆 約1,112.69㎡			一般財源	1,706

01 一般会計

30 教育費

(千円)

事業	総合型地域スポーツ活動推進事業費	決算額	1,190	
所属	スポーツ振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>市民のスポーツへの参加を促進するため、各種スポーツ教室の開催、ニュースポーツの普及等を行いました。また、生涯スポーツの推進を図るため、多世代の多様な参加者が交流できる「総合型地域スポーツクラブ」の育成及び活動を支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般・中高年向けの各種スポーツ教室の開催 エクササイズ、アクアエクササイズ ・ニュースポーツの普及のための各種教室・交流事業の開催 ショートテニス教室、スティックリング教室、市民スティックリング大会 ・総合型地域スポーツクラブ運営補助（1団体）：敦賀北スポーツクラブ ・スポーツ情報の提供 行政チャンネル、広報つるが等で、各教室・クラブに関する情報の提供 			一般財源	1,190

事業	敦賀マラソン大会開催費	決算額	15,415	
所属	スポーツ振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 総合運動公園陸上競技場を発着地点とする敦賀市の名所等を巡るコースを爽快に走り、更なるマラソン競技の普及と市民の健康増進を図るとともに、警察等交通規制の関係機関及び周辺住民などと協働して敦賀マラソン大会を実施しました。</p> <p>開催日 令和5年10月15日（第3日曜日） 種目 ハーフ、10km、5km、3km、2km 全17種目 申込者数 1,634件</p>			一般財源	414
			繰入金	5,139
			諸収入	9,862

事業	スポーツレベルアップ事業費	決算額	4,726	
所属	スポーツ振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>スポーツレベルを高めるため、ジュニア層の育成強化に対して補助を行うとともに、著名な講師を招聘し、指導者や選手のためにセミナーを開催しました。 また、全国大会等に出場する選手、指導者の激励等を行うとともに、優秀な成績を収めた団体に対し、強化費等経費の補助を行いました。</p> <p>全国大会出場選手激励事業 個人115名、団体25団体 優秀選手市長表彰事業 個人2名 優秀指導者招聘事業 令和6年2月9日～11日 ・スポーツリーダーセミナー 延べ参加者 31名 ・コンディショニングセミナー 延べ参加者 203名 強化指定種目補助事業 7団体</p>			一般財源	4,726

事業	選抜高等学校野球大会出場激励費	決算額	2,000	
所属	スポーツ振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>敦賀気比高等学校が、第96回選抜高等学校野球大会への出場権を獲得したため、大会出場に伴う激励を行いました。</p> <p>大会期日 令和6年3月18日から14日間 開催地 阪神甲子園球場（兵庫県西宮市） 激励費 2,000千円 ※選抜出場は4年連続11度目の出場（春夏通算22度目）</p>			一般財源	2,000

01 一般会計

30 教育費

(千円)

事業	栗野スポーツセンター改修事業費	決算額	5,588	
所属	スポーツ振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
(繰越明許) 栗野スポーツセンター館内及びグラウンドトイレにおいて、和式便器から洋式便器への改修を行いました。			一般財源	2,412
			国庫支出金	1,076
			市債	2,100
工事内訳 ・館内トイレ改修工事 2,739千円 ・グラウンドトイレ改修工事 2,849千円				

事業	運動公園体育館改修事業費	決算額	65,497	
所属	総合運動公園			
事業の成果報告			財源内訳	
(繰越明許) 総合運動公園体育館の照明器具をLED照明に取り替えました。			一般財源	47
			国庫支出金	22,050
			市債	43,400
事業内容 メインアリーナ 144台 コミュニティアリーナ 36台 吹き抜けホール 29台				

事業	運動公園長寿命化計画策定事業費	決算額	13,169	
所属	総合運動公園			
事業の成果報告			財源内訳	
都市公園施設の安全性向上及び効率的な維持管理の実現を目的とした長寿命化計画を策定しました。			一般財源	6,584
			国庫支出金	6,585
対象施設 総合運動公園 計画年度 令和6年度から令和15年度				

事業	運動公園テニスコート改修事業費	決算額	31,031	
所属	総合運動公園			
事業の成果報告			財源内訳	
総合運動公園テニスコートの人工芝が経年劣化により摩耗が著しく、利用に支障をきたしているため、人工芝の張り替えを行いました。			一般財源	1,616
			国庫支出金	15,515
			市債	13,900
事業内容 Aコートの人工芝張り替え 1,470㎡ 練習コートの人工芝張り替え 630㎡				

01 一般会計

33 災害復旧費

(千円)

事業	農業用施設災害復旧事業費	決算額	6,448	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許3,462千円) 令和4年8月5日の大雨及び令和5年6月～7月の大雨により被災した農業用施設の災害復旧工 事を行いました。 災害復旧工事 新保地区外8地区 復旧内容 土砂撤去、畦畔復旧等			一般財源	1,886
			県支出金	1,362
			市債	3,200

事業	林業施設災害復旧事業費	決算額	194,687	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許189,007千円) 令和4年8月5日の大雨及び令和5年6月～7月の大雨により被災した林業施設の災害復旧工事 等を行いました。 災害復旧工事 林道災害(林道湯谷線外10路線) 山地災害(横浜地区外12地区) 復旧内容 土砂撤去、路肩補修、法面補修等			一般財源	13,912
			県支出金	143,575
			市債	37,200

事業	道路災害復旧事業費	決算額	21,214	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許17,026千円) 令和4年8月5日の大雨及び令和5年6月～7月の大雨により被災した道路の災害復旧工事を 行いました。 災害復旧工事 市道池河内椋曲線外3路線(瀬河内外4地係) 復旧内容 擁壁工、舗装工、排水工、土砂撤去等			一般財源	286
			国庫支出金	8,228
			市債	12,700

事業	河川災害復旧事業費	決算額	20,147	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許18,376千円) 令和4年8月5日の大雨及び令和5年6月～7月の大雨により被災した河川の災害復旧工事を 行いました。 災害復旧工事 普通河川 深山川(葉原地係)外3河川 復旧内容 護岸工、根継工、土砂撤去等			一般財源	130
			国庫支出金	7,017
			市債	13,000

25 国民健康保険（事業勘定の部）特別会計

24 保健事業費

(千円)

事業	特定健康診査等事業費	決算額	32,176	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
特定健康診査、特定保健指導等を実施し、医療費の増大要因となる中高年の高血圧、糖尿病等の生活習慣病を早期に発見し重症化を予防するとともに、自己の健康に対する意識の高揚を図り、医療費の適正化を推進しました。 また、敦賀市国民健康保険第3期データヘルス計画を策定しました。			一般財源	17,825
			県支出金	14,351
特定健康診査 対象者数 8,337人 受診者数 2,605人 (集団 729人、個別 1,876人) 情報提供数 95人 (医療機関 87人、個人提供 8人) 受診率 32.4%	特定保健指導 対象者数 306人 (動機付け支援 248人、積極的支援 58人) 利用者数 166人 (動機付け支援 131人、積極的支援 35人)	未受診者対策実施者数 (国保ヘルスアップ事業) 7,714人 特定健診40歳前勧奨実施者数 (国保ヘルスアップ事業) 583人 糖尿病性腎症重症化予防事業実施者数 (国保ヘルスアップ事業) 372人 第3期データヘルス計画 計画期間：令和6年度～令和11年度		

事業	人間ドック検診費	決算額	8,742	
所属	国保年金課			
事業の成果報告			財源内訳	
国民健康保険被保険者を対象に人間ドック検診を実施し、疾病の早期発見と早期治療による医療費の適正化と健康保持に努め、健康に対する意識の醸成・高揚を図りました。			一般財源	8,742
検診機関 市立敦賀病院及び福井県済生会病院 実施期間 令和5年6月から令和6年3月まで 対象者 30歳から74歳までの敦賀市国民健康保険被保険者 助成金額 人間ドック検診費用の約6割 (個人負担約4割) ただし、新規割として、過去5年間敦賀市の人間ドックを受診していない被保険者は約8割 (個人負担約2割)	定員 212人 (市立敦賀病院80人、福井県済生会病院132人) 受診者数 196人 (市立敦賀病院72人、福井県済生会病院124人)			

事業	薬剤適正使用多職種連携事業費	決算額	103	
所属	国保年金課			
事業の成果報告			財源内訳	
国民健康保険被保険者の健康保持と医療費の適正化を目的として、医師会、薬剤師会、医療機関、敦賀市及び福井県が連携し、重複・多剤服薬の適正化に取り組みました。			一般財源	-
敦賀市薬剤適正使用多職種連携会議 2回開催 (10/5、1/23) 重複・多剤服薬者への通知 2回 (1回目53人、2回目45人)			県支出金	103

50 介護保険特別会計

03 総務費

(千円)

事業	介護保険事業計画等策定事業費	決算額	4,029	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>介護保険事業の円滑な運営を図るため、策定委員会において今後の基盤整備やサービス提供に基づく保険料の設定などの協議を行い、中長期的な視点に立った介護保険事業計画を策定しました。</p> <p>計画期間 令和6年度～令和8年度 計画名称 敦賀市高齢者健康福祉計画・敦賀市第9期介護保険事業計画</p>			一般財源 繰入金	- 4,029

事業	介護保険システム関係経費	決算額	11,201	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>制度改正に対応するため、介護保険システムの改修を行いました。また、要介護認定に係る訪問調査業務において、調査票の作成や点検時間を削減することによる業務の効率化等を図るため、モバイルシステムを導入しました。</p> <p>制度改正対応改修業務 4,510,000円 保守委託料 2,283,600円 モバイルシステム導入委託料 4,180,000円 システム等利用料 227,040円 計 11,200,640円</p>			一般財源 国庫支出金 繰入金	- 1,600 9,601

50 介護保険特別会計

09 地域支援事業費

(千円)

事業	家族介護者負担軽減事業費	決算額	1,310	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告		財源内訳		
介護者が介護負担を抱え込まず在宅介護が継続できるよう、介護者同士のつどいの場の提供と訪問サービスを実施することにより、介護者の身体的・精神的負担を軽減しました。		一般財源	301	
介護やすらぎカフェ（介護者のつどい）		国庫支出金	505	
開催回数 15回		県支出金	252	
参加人数 延べ81人		繰入金	252	
介護やすらぎ訪問（訪問サービス）				
利用人数 延べ230人				

事業	家族介護継続支援事業費	決算額	16,556	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告		財源内訳		
常時おむつを必要とする在宅の高齢者に対して、快適な生活を支援するとともに、家族の介護負担の軽減を図るため、介護用品支給券を支給しました。		一般財源	3,808	
支給対象者 本人非課税（課税世帯を含む）かつ要介護1～5の在宅高齢者で、一定の条件に該当する方		国庫支出金	6,374	
支給内容 非課税世帯者3,000円/月、課税世帯者1,500円/月		県支出金	3,187	
支給人数 448人（1月あたり平均）		繰入金	3,187	
（非課税世帯 276人 課税世帯 172人）				

68 公共用地先行取得事業特別会計

05 公共用地先行取得事業費

(千円)

事業	国道8号敦賀防災事業費	決算額	51,064	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
国が実施する国道8号敦賀防災事業において、事業の早期着工を図るため、国と締結した用地先行取得契約に基づき、事業用地の取得を行いました。			一般財源	63
土地購入費 44,794千円 物件移転補償金 6,212千円 事務費(郵便料等) 58千円			市債	51,000
			繰入金	1

令和5年度

定額資金基金運用状況

調 査 書

敦賀市土地開発基金

(単位 円)

前年度末現在高		本年度中運用状況			本年度末現在高
		増加高		減少高	
		金額	運用益金 又は利子		
現金又は預金	500,669,088		85,950		500,755,038

敦賀市高額療養費貸付基金

(単位 円)

前年度末現在高		本年度中運用状況					本年度末 現在高	備考	
		増加高			減少高				
		貸付件数 又は金額	貸付金 返還件数 又は金額	増加繰入 額及び 運用利子	不納欠損 補てん額	貸付件数 又は金額			不納欠 損件数 又は金額
現金 又は 預金	5,103,938		(5件) 581,000			(5件) 581,000		5,103,938	
貸 付	件 数	5件				5件			
	金 額	581,000				581,000			
計	5,103,938	581,000	581,000			1,162,000		5,103,938	

敦賀市奨学育英資金貸付基金

(単位 円)

前年度末 現在高		本 年 度 中 運 用 状 況							本年度末 現在高	備考
		増 加 高				減 少 高				
		貸付件数 又は金額	貸付金 返還件数 又は金額	増加繰入 額及び 運用利子	不納 欠損 補て ん額	貸付件数 又は金額	不納 欠損 件数 又は 金額	返 還 金 免除額等		
現金 又は 預金	121,934,557	(137件) 21,888,150	1,196		(77件) 15,210,000			128,613,903		
貸 付	件 数	308件	12件 (77件)			11件 (137件)		309件	(本年度) 新規12件 継続297件	
	金 額	226,625,300	15,210,000			21,888,150		219,947,150	(本年度) 新規 8,700千円 継続 6,510千円	
計	348,559,857	15,210,000	21,888,150	1,196		37,098,150		348,561,053		

() 書については当該年度中の貸付(返還)者の実件数である。

